

地域医療支援病院業務報告書

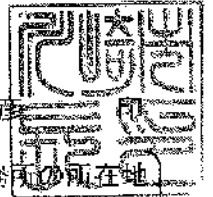
令和2年10月14日

(宛先)川崎市長 様

住 所 川崎市川崎区宮本町1

氏 名 川崎市 川崎市長

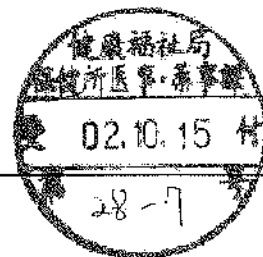
梶 田 紀 彦



法人にあつては、主たる事務所の所在地
名称及び代表者の氏名
電話番号 044-200-2111(代表)

令和元年度の業務に関して報告します。

名 称	川崎市立川崎病院	電 話	044-233-5521
所在地	川崎市川崎区新川通12-1		
病床数	713 床		
病床種別	精神病床 38 床	感染症病床 12 床	結核病床 0床
	療養病床 0 床	一般病床 663 床	
施設の構造設備の概要			
集中治療室	院内の名称 ICU (主な設備) 病床数 12 床 人工呼吸器、全自動血液ガス分析装置ほか 別紙1-1 のとおり 特定集中治療室管理料3 受理番号 (集3)第30号 算定開始年月日 平成30年10月1日		
化学検査室	院内の名称 検体検査室 生化学自動分析装置、全自動グルコース測定装置、グリコヘモグロビン分析装置ほか 別紙1-2 のとおり		
細菌検査室	院内の名称 細菌検査室 (主な設備) 血液培養装置、全自動同定・感受性検査装置/感染制御システムほか 別紙1-3 のとおり		
病理検査室	院内の名称 病理検査室 (主な設備) 電子顕微鏡、自動封入装置、自動染色装置、蛍光顕微鏡ほか 別紙1-4 のとおり		
病理解剖室	院内の名称 解剖室 (主な設備) 病理検査支援システム、解剖台 別紙1-5 のとおり		



研究室	院内の名称 研究室 21 m ² 収容人数 12名 (主な設備) パソコン、電子カルテ端末、電話 別紙1-6 のとおり
講義室	院内の名称 講堂 145.2 m ² (主な設備) 室数 1 室 収容定員 120人 可動式 プロジェクター マイク 別紙1-7 のとおり
図書室	院内の名称 図書室 (主な設備) 室数 1 室 蔵書数 10,000 冊程度 別紙1-8 のとおり
救急用又は 患者搬送用 自動車	院内の名称 救急自動車 (主な設備) 保有台数 1 台 トヨタTC-VCH32S 別紙1-9 のとおり
医薬品情報 管理室	院内の名称 DI室(専用室) 床面積 12.3 m ² (主な設備) 室数 1 室 パソコン5台 別紙1-10 のとおり

(注意) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入してください。

- 添付書類
- 1 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績に関する書類
 - 2 地域の医療従事者による診療、研究又は研修のために利用(共同利用)の実績に関する書類
 - 3 救急医療の提供の実績に関する書類
 - 4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績に関する書類
 - 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類
 - 6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績に関する書類
 - 7 医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績に関する書類
 - 8 患者相談の実績に関する書類

別紙 1-1 ICU

ICU

	機器名称	規格	数量
1	クーデックシリンジポンプ	CSP-100	12
2	クーデックシリンジ用 ポンプユナイター	PU3-200S	6
3	ビシレオモニター	MHM-1	1
4	ビジランスヘモダイナミックモニター	VIG2AP/OM-2/VIG2S	2
5	移動型X線撮影装置	シリウス125MP	1
6	全自動血液ガス分析装置	ノバ・バイオメディカルCCX	1
7	吸引器	S-711	12
8	吸引器	S901	2
9	咽頭ファイバースコープ	LF-TP	1
10	輸液ポンプ	TE-261	3
11	ICUトラムラック	TR-400P	11
12	ガートル合付ポンベカート	RR-972	2
13	心拍出量測定装置	エドワーズライフサイエンス Vigilance2	3
14	非侵襲的人工呼吸器	フィリップス・レスピロニクス V60	1
15	人工呼吸器	ドレーゲル エピタXL	2
16	人工呼吸器	PB980TYPE U	2
17	除細動器	日本光電 TEC-5631 他	2
18	在室患者監視システム	オムロンコーリン ベッドサイドモニター Solar8000	10
19	ICU天井懸垂システム	インケアポートMODEL-277	8
20	血液浄化装置	旭化成メディカル ACH-5	2
21	フラッシュャーディスインフェクター	ゲティンゲジャパン GETINGE607LCC 2P-50	1
22	高機能ICUベッド	パラマウントベッド KH-1650	1
23	人工呼吸器	ドレーゲル V500	2

別紙 1-2 化学検査室

化学検査室

	機器名称	規格	数量
1	生化学自動分析装置	BM-2250	2
2	全自動グルコース測定装置	GA-1170	1
3	グリコヘモグロビン分析装置	HA-8180	1
4	免疫測定装置	ARCHITECTi2000SR	1
5	CLEIA測定機器	LUMIPULSE Presto II	2
6	血中アンモニア測定装置	FDC-NX10N	1
7	血清ビリルビン分光光度計	B-105N	1

別紙 1-3 細菌検査室

細菌検査室

	機器名称	規格	数量
1	血液培養装置	シスメックス・ピオメリュー バクテアラート3D 360型	1
2	全自動同定・感受性検査装置/感染制御システム	ベックマン・コールター マイクロスキャンWALKAWAY96Plus	1
3	リアルタイム濁度測定装置	栄研化学 Loopamp EXIA	1

別紙 1-4 病理検査室

病理検査室

	機器名称	規格	数量
1	自動封入装置	サクラ精機 SGC-400-D	1
2	自動染色装置	サクラ精機 DRS-2000B	2
3	蛍光顕微鏡	本体 ニコン ECLIPSE E800	1
4	密閉式自動固定包埋装置	サクラファインテックジャパン ETP-5-F	1
5	密閉式自動固定包埋装置	サクラファインテックジャパン プレミア	1
6	凍結組織切片作製装置	サクラファインテック ティッシュテック クライオ	1
7	凍結組織切片作製装置	サクラファインテック ティッシュテック ポーラー	1
8	全自動免疫染色装置	ライカ Bond-max	1
9	病理検査支援システム	正晃テック WebPath	1
10	ディスカッション顕微鏡	オリンパス BX53	1
11	光学顕微鏡	ニコン、オリンパス 各種	10
12	電子顕微鏡	日本電子 JEM-1010	1
13	組織切片薄切装置	太和光機 リトラーム	2

別紙 1-5 病理解剖室

病理解剖室

	機器名称	規格	数量
1	解剖台	サクラ精機 KBH-1A	1

別紙 1-6 研究室

面積 21.0㎡

パソコン1台(インターネット接続)

電話1台

電子カルテ端末 1台

平面図は別に添付

※ 連携登録医の受入を円滑にする目的で、別途「連携登録医室(鍵、ロッカー付)」も設置している。

別紙 1-7 講義室

面積 145.2㎡

収容定員 120名（可動式座席1式）

プロジェクター 1台

別紙 1-8 図書室

書籍数 約 4,350冊
製本雑誌 約 5,200冊
購読雑誌 68誌(タイトル数)

電子ジャーナル 16誌

電子ジャーナルパッケージ JAMA complete Package(雑誌12誌)
Clinical Key(雑誌約600誌、書籍約1,100冊)
医書jp(雑誌86誌)、メディカルオンライン(雑誌約1,400誌)

臨床支援ツール UpToDate

検索データベース	医学中央雑誌web版	最新看護検索web	診療ガイドライン
	Iyaku Search	PubMed	

パソコン	イントラPC 2台	インターネットPC 5台
	スタンドアローン 2台	
	業務用 1台	

※ スタンドアローンの1台を除き、印刷が可能。

プロジェクター 3台(貸出)

上記スクリーン 3台(貸出)

平面図は別に添付

別紙 1-9 救急用自動車

地域医療支援病院用	1 台	(別に、DMAT用の救急車が1台ある)
型 式	トヨタ	TC-VCH32S
車台番号	VCH32-0001745	
自動車登録番号	川崎 800 す 2152	

救急自動車使用届出確認書、自動車検査証及び写真は別に添付

別紙 1-10 DI室

パソコン等	イントラPC 1台	インターネットPC 2台
	一般薬剤用PC 1台	麻薬専用PC 1台
	電子カルテ用端末 1台	

平面図は別に添付

(様式例 第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されている
 ことを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率	66.9%	算定 期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率	92.5%		
算出 根拠	A：紹介患者の数		11,040人
	B：初診患者の数		16,507人
	C：逆紹介患者の数		15,265人

(注) 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その1

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
1	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ロテーション	救急科
2	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ロテーション	救急科
3	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ロテーション	救急科
4	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ロテーション	救急科
5	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ロテーション	救急科
6	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ロテーション	救急科
7	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ロテーション	救急科
8	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ロテーション	救急科
9	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ロテーション	救急科
10	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ロテーション	救急科
11	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ロテーション	救急科
12	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ロテーション	救急科
13	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ロテーション	救急科
14	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ロテーション	救急科
15	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ロテーション	救急科
16	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ロテーション	救急科
17	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
18	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
19	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
20	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その2

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
21	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
22	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
23	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
24	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
25	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
26	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
27	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
28	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
29	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
30	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
31	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
32	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
33	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
34	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
35	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
36	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
37	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
38	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
39	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
40	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その3

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
41	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
42	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ローテーション・オンコール	内科
43	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ローテーション・オンコール	小児科
44	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ローテーション・オンコール	小児科
45	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ローテーション・オンコール	小児科
46	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 ローテーション・オンコール	小児科
47	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	小児科
48	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	小児科
49	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	外科
50	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	外科
51	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	外科
52	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	外科
53	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	外科
54	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	外科
55	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	外科
56	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	外科
57	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	外科
58	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	外科
59	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	外科
60	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	外科

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その4

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
61	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	整形外科
62	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	整形外科
63	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	整形外科
64	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	整形外科
65	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	整形外科
66	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	整形外科
67	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	整形外科
68	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	整形外科
69	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	脳神経外科
70	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	脳神経外科
71	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	形成外科
72	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	整形外科
73	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	形成外科
74	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	外科
75	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	精神科
76	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	精神科
77	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	精神科
78	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	精神科
79	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	精神科
80	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その5

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
81	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	小児科
82	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	小児科
83	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	小児科
84	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	小児科
85	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	小児科
86	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	小児科
87	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	小児科
88	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	小児科
89	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	皮膚科
90	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	泌尿器科
91	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	泌尿器科
92	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	泌尿器科
93	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	泌尿器科
94	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	産婦人科
95	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	産婦人科
96	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	産婦人科
97	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	産婦人科
98	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	産婦人科
99	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	産婦人科
100	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	産婦人科

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その6

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
101	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	眼科
102	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	眼科
103	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	眼科
104	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	眼科
105	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	耳鼻咽喉科
106	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	耳鼻咽喉科
107	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	耳鼻咽喉科
108	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	耳鼻咽喉科
109	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	リハビリテーション科
110	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	放射線科
111	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	放射線科
112	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	放射線科
113	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	放射線科
114	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	放射線科
115	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	放射線科
116	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	放射線科
117	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	麻酔科
118	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	麻酔科
119	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	麻酔科
120	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	麻酔科

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その7

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
121	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	麻酔科
122	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	麻酔科
123	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	麻酔科
124	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	麻酔科
125	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	麻酔科
126	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	外科
127	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
128	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	検査科
129	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	検査科
130	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	脳神経外科
131	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	脳神経外科
132	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	脳神経外科
133	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
134	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
135	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	整形外科
136	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
137	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
138	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
139	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
140	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その8

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
141	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
142	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	内科
143	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	外科
144	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	外科
145	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	小児科
146	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	整形外科
147	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	脳神経外科
148	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	整形外科
149	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	整形外科
150	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	小児科
151	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	小児科
152	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	小児科
153	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	皮膚科
154	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	泌尿器科
155	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	泌尿器科
156	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	産婦人科
157	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	産婦人科
158	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	産婦人科
159	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	耳鼻咽喉科
160	医師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・オンコール	リハビリテーション科

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その10

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
1	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
2	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
3	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
4	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
5	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
6	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
7	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
8	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
9	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
10	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
11	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
12	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
13	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
14	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
15	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
16	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
17	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
18	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
19	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
20	臨床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その11

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
21	病床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
22	病床検査技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	検査科
3			常勤 専従 非常勤 非専従		
4			常勤 専従 非常勤 非専従		
5			常勤 専従 非常勤 非専従		
6			常勤 専従 非常勤 非専従		
7			常勤 専従 非常勤 非専従		
8			常勤 専従 非常勤 非専従		
9			常勤 専従 非常勤 非専従		
10			常勤 専従 非常勤 非専従		
11			常勤 専従 非常勤 非専従		
12			常勤 専従 非常勤 非専従		
13			常勤 専従 非常勤 非専従		
14			常勤 専従 非常勤 非専従		
15			常勤 専従 非常勤 非専従		
16			常勤 専従 非常勤 非専従		
17			常勤 専従 非常勤 非専従		
18			常勤 専従 非常勤 非専従		
19			常勤 専従 非常勤 非専従		
20			常勤 専従 非常勤 非専従		

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その12

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
1	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
2	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
3	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
4	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
5	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
6	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
7	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
8	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
9	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
10	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
11	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
12	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
13	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
14	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
15	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
16	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
17	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
18	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
19	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
20	薬剤師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	薬剤部
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その14

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
1	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
2	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
3	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
4	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
5	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
6	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
7	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
8	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
9	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
10	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
11	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
12	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
13	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
14	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
15	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
16	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
17	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
18	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
19	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科
20	診療放射線技師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	放射線診断科

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その17

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
1	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
2	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
3	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
4	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
5	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
6	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
7	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
8	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
9	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
10	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
11	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
12	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
13	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
14	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
15	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
16	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
17	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
18	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
19	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
20	看護師		常勤 専従	平日 8時30分～17時	外来
			非常勤 非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その18

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
21	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	外来
22	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	外来
23	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	外来
24	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	外来
25	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	外来
26	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	外来
27	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	外来
28	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	外来
29	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	外来
30	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	外来
31	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	外来
32	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	外来
33	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	外来
34	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	外来
35	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	外来
36	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	外来
37	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	手術室
38	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	手術室
39	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	手術室
40	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	手術室

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その19

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考	
41	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
42	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
43	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
44	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
45	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
46	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
47	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
48	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
49	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
50	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
51	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
52	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
53	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
54	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
55	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
56	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
57	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
58	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
59	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	
60	看護師		常勤	専従	平日 8時30分～17時	手術室
			非常勤	非専従	上記時間外 時間外・ローテーション	

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その20

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
61	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	手術室
62	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	手術室
63	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	手術室
64	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	手術室
65	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	手術室
66	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	手術室
67	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	手術室
68	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	手術室
69	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	手術室
70	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	手術室
71	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	手術室
72	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	手術室
73	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	手術室
74	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	手術室
75	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
76	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
77	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
78	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
79	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
80	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その21

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
81	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
82	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
83	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
84	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
85	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
86	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
87	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
88	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
89	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
90	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
91	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
92	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
93	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
94	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
95	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
96	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
97	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
98	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
99	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
100	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その22

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
101	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
102	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
103	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
104	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
105	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
106	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
107	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
108	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
109	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
110	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
111	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
112	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
113	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
114	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	0
115	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	0
116	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	0
117	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	0
118	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	0
119	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	0
120	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	0

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その23

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
121	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
122	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
123	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	CR
124	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
125	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
126	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
127	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
128	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
129	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	CR
130	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
131	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
132	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ER
133	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
134	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
135	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
136	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
137	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
138	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
139	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
140	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

その24

No.	職種	氏名	勤務の形態	勤務時間	備考
141	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
142	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
143	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
144	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
145	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
146	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
147	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
148	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
149	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
150	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
151	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
152	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
153	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
154	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
155	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
156	看護師		常勤 専従 非常勤 非専従	平日 8時30分～17時 上記時間外 時間外・ローテーション	ICU
			常勤 専従 非常勤 非専従		
			常勤 専従 非常勤 非専従		

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に活用できる病床	床
専用病床	ER 16床 EICU 4床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

(様式例第13)

救急医療を提供する能力を有することを証する書類

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救命救急センター	266.91 m ²	(主な設備) 別紙 3-1のとおり	可
EICU	70.69 m ²	(主な設備) 別紙 3-2のとおり	可
一般撮影室	812.70 m ²	(主な設備) 別紙 3-3のとおり	可
CT室	262.90 m ²	(主な設備) 別紙 3-4のとおり	可
MR検査室	212.70 m ²	(主な設備) 別紙 3-5のとおり	可
生理検査室	356.50 m ²	(主な設備) 別紙 3-6のとおり	可
検体検査室	338.90 m ²	(主な設備) 別紙 3-7のとおり	可
血液センター	69.80 m ²	(主な設備) 別紙 3-8のとおり	可
ICU/CCU	167.42 m ²	(主な設備) 別紙 3-9のとおり	可
NICU/GCU	123.89 m ²	(主な設備) 別紙 3-10のとおり	可
内視鏡センター	201.40 m ²	(主な設備) 別紙 3-11のとおり	可
手術室	401.94 m ²	(主な設備) 別紙 3-12のとおり	可
透析室	83.20 m ²	(主な設備) 別紙 3-13のとおり	可
ヘリポート	249.30 m ²	(主な設備) 別紙 3-14のとおり	可

4 備考 別紙 3-15 3-16 のとおり

救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院認定
 救急病院認定 「救急病院等の認定について(通知)令和元年11月29日(医第768号)」
 令和2年2月1日から令和5年1月31日まで
 神奈川県告示第2555号 平成26年2月7日
 救急医療対策事業実施要綱(昭和52年7月6日付医発第692号厚生省医務局長通知)に規定する指定
 救命救急センターの指定「救命救急センターの指定について(通知)平成18年3月29日(医第876号)」

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。
 既に、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院
 の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付医発第692
 号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載するこ
 と。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入 した救急患者の数	5,819人 (1,687 人)
上記以外の救急患者の数	26,061人 (3,872 人)
合計	31,880人 (5,559 人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車 別紙 1-9 のとおり

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

別紙 3-1 救命救急センター

救命救急センター

	機器名称	規格	数量
1	全身用X線CT装置	東芝 TSX-101A Aquilion CX	1
2	一般X線撮影装置	島津 R-30H	1
3	移動型X線撮影装置	島津 MOBILE Art Lumina	1
4	救急用ストレッチャー	日本ストライカー SM204	1
5	ポータブル超音波診断装置	ソノサイトジャパン マイクロマックス	1
6	ベッドサイドモニター	日本光電 BSM-2301	7
7	ベッドサイドモニター	日本光電 BSM-7105	1
8	ベッドサイドモニター	日本光電 BSM-7106	1
9	全自動血液ガス分析装置	バイエルメディカル ラピッドポイント405	1
10	人工呼吸器	P200D	1
11	搬送用人工呼吸器	ドレーゲルメディカル オキシログ3000	2
12	血液浄化装置	旭化成メディカル ACH-Σ	1
13	超音波診断装置	X-PORTE 他	2
14	フラッシューディスインフェクター	GETINGE607LCC-2P-50	1
15	超音波診断装置(救急用)	富士フイルムメディカル FAZONE M	1
16	経皮的な心肺補助装置	テルモ キャピオックスEBS	1
17	小型冷温水層	メラ HHC-51	1
18	ストレッチャー	K-726 他	11
19	二又アウトレット	MS2-OS	1
20	体温管理システム	アークティックサン モデル5000	1
21	処置診断用照明機器	山田医療照明 SKYPET II	1
22	手術用无影灯	山田医療照明U6360他	2
23	挿管用咽頭鏡	AWS-S100L	3
24	携帯型軟性内視鏡	MAF-GM	1
25	産婦人科診察台	DG-310	1
26	薬用冷蔵冷凍庫	MPR-215F PU	1

別紙 3-1 救命救急センター

救命救急センター

	機器名称	規格	数量
27	製氷機	ICE MAKER20	1
28	酸素流量計・圧力調整器	G-10L 他	3
29	除細動器	TEC-5631	1
30	電動診察台	EX-2V	1
31	心電計	ECG-2550	1
32	ミニドUBLEックスドブラー		1
33	全自動血圧計	TM2655P	1
34	急性期患者情報システム	オムロン ERシステム	1
35	心臓マッサージシステム	LUCAS YM2	1
36	患者加温装置	3M ベアハガー モデル675	1

別紙 3-2 EICU

EICU

	機器名称	規 格	数 量
1	エアーマット	CR-280 他	2
2	人工呼吸器	コヴィディエンPB840	8
3	シリンジポンプ	テルモ TE 331S 他	12
4	シャウカステン	10inverter Moryama x-ray	1
5	医用テレメーター	日本光電 WEP-5105 他	21
6	デジタル体重計	BWB-627	1
7	ストレッチャー	K726	1
8	温蔵庫	HC-18S	1
9	冷蔵庫	GF-H13H	1
10	処置灯	No.30S	2
11	吸引器	S-711	18
12	心電計	ECG-1250	1
13	殺菌線消毒ロッカー		1
14	汎用血液ガス分析装置	405システム	1
15	フラッシュャーディスインフェクター	GETINGE607LCC-50	1
16	清拭車	NS-910	1
17	無音振冷蔵庫	TY-C15	1
18	空気清浄器	ACP-895BH-AI	1
19	薬用冷蔵ショーケース	DC-ME31A	1
20	製氷機	CM-60A	1
21	解析機能付セントラルモニタ	CNS-9701	2
22	超音波診断装置	ソノサイト LO432b 他	2
23	輸液ポンプ	JMS QT-888	30
24	間欠型空気圧式マッサージ器	ノバメディックス	1
25	除細動器	日本光電 TEC-5631 他	2
26	電動ICUベッド	モデル190G	7

別紙 3-3 一般撮影室

一般撮影室

	機器名称	規格	数量
1	一般X線撮影装置	東芝 MRAD-ABOS	6
2	乳房用X線撮影装置	GE Semograph Pristima	1
3	遠隔式X線透視撮影装置	島津 C-vision Safire17	1
4	遠隔式X線透視撮影装置	島津 SONIALVISION G4	1
5	移動型X線撮影装置	島津 CALNEO Go	1
6	パノラマ撮影X線装置	朝日レットゲン AUGE SOLIO ZZ CM	1

別紙 3-4 CT室

CT室

	機器名称	規格	数量
1	全身用X線CT装置	東芝 TSX-101A Aquilion NA	1
2	全身用X線CT装置	東芝 TSX-102A Aquilion HA	1

別紙 3-5 MR検査室

MR検査室

	機器名称	規格	数量
1	超伝導式磁気共鳴画像診断装置	シーメンス MAGNETOM Altea (1.5T)	1
2	超伝導式磁気共鳴画像診断装置	フィリップス Intera Achieva NOVA Dual 1.5T	1

別紙 3-6 生理検査室

生理検査室

	機器名称	規格	数量
1	脳波検査システム	日本光電 EEG-1218	1
2	超音波診断装置(生理検査)	GE横河メディカルシステム LOGIQ7	1
3	心電計	日本光電 ECG-2550	1
4	心電計	日本光電 ECG-1550	3
5	脳波計	日本光電 EEG-1214	1
6	新生児用聴覚検査装置	日本光電 MAAS	1

別紙 3-7 検体検査室

検体検査室

	機器名称	規格	数量
1	生化学自動分析装置	BM-2250	2
2	全自動グルコース測定装置	GA-1170	1
3	免疫測定装置	ARCHITECTi2000SR	1
4	CLEIA測定機器	LUMIPULSE Presto II	2
5	血中アンモニア測定装置	FDC-NX10N	1
6	血清ビリルビン分光光度計	B-105N	1
7	自動血球分析装置	XE-5000	2
8	血液凝固分析装置	CS-2100i	2
9	血液ガス測定装置	Rapidlab 1265	2
10	全自動尿分析装置	AX-4030	1
11	電解質分析装置	PWA-EX II	1
12	浸透圧測定装置	OM-6060	1
13	尿自動分析装置	US-2200	1

別紙 3-8 血液センター

血液センター

	機器名称	規格	数量
1	全自動輸血検査装置	ORTHO VISION	1

	機器名称	規 格	数量
1	クーデックシリンジポンプ	GSP-100	12
2	クーデックシリンジ用 ポンプユナイター	PU3-200S	6
3	ビジレオモニター	MHM-1	1
4	ビジランスヘモダイナミックモニター	VIG2AP/OM-2/VIG2S	2
5	移動型X線撮影装置	Mobile Art Revolution	1
6	全自動血液ガス分析装置	ノバ・バイオメディカルCCX	1
7	吸引器	S-711	12
8	吸引器	S901	2
9	咽喉ファイバースコープ	LF-TP	1
10	輸液ポンプ	TE-261	3
11	CEDV測定装置一式VGSV2	VGSV2	2
12	ICU ترامラック	TR-400P	11
13	ガートル台付ポンベカート	RR-972	2
14	心拍出量測定装置	エドワーズライフサイエンス Vigilance2	3
15	非侵襲的人工呼吸器	フレリップス・レスピロニクス V60	1
16	人工呼吸器	ドレーゲル エピタXL	2
17	人工呼吸器	PB980TYPE U	2
18	除細動器	日本光電 TEC-5631 他	2
19	在室患者監視システム	オムロンコーリン ベッドサイドモニタ Solar8000i	10
20	ICU天井懸垂システム	インケアポートMODEL-277	8
21	高機能ICUベッド	パラマウントベッド KH-T650	1
22	持続線式血液浄化装置	旭メディカル ACH-Σ	2
23	フラッシュャーディスインフェクター	グティンゲジャパン GETINGE607LCC-2P-50	1
24	人工呼吸器	ドレーゲル V500	2

別紙 3-10 NICU/GCU

NICU/GCU

	機器名称	規 格	数量
1	鼻腔式持続陽圧呼吸補助装置	エアウォーター インファントフローサイ バップ	2
2	超音波診断装置	東芝 Xario	1
3	新生児用人工呼吸器	ドレーゲル Babylog 8000plus	4
4	新生児用人工呼吸器	イワキ カリオベα	1
5	光凝固装置	エレックス ソリティア	1
6	血液ガス分析装置	ラジオメーター ABL835FLEX	1
7	CRシステム	コダック CR ELITE-19	1
8	ポータブルX線撮影装置	シーメンス MOBILETT XP	1
9	CRP測定器	日水製薬 エバネットEV20	1
10	脳機能モニター	アイエムアイ16ch 124 01 20	1
11	呼吸機能測定装置	アイビジョンアーフェルⅢ	1
12	閉鎖式保育器	アトムメディカル	6
13	生体情報モニター	フィリップス MP50	5
14	体温管理システム	アイ・エム・アイ アークティックサン	1
15	移送用保育器	アトムメディカル V-808 SpO2	2
16	開放型保育器	アトムメディカル インファウォーマーI	1
17	ハイフローセラピーシステム	プレシジョンフロー イセ	3

別紙 3-11 内視鏡センター

内視鏡センター

	機器名称	規格	数量
1	電子内視鏡システム	オリンパスEVIS ルセラ260システム	2
2	大腸ビデオスコープ	オリンパス PCF-240I	1
3	上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパス GIF-Q260	3
4	上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパス GIF-Q240	2
5	上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパス GIF-H260	6
6	上部消化管処置用2チャンネル内視鏡	オリンパス GIF-2T240	1
7	十二指腸用電子スコープ	オリンパス JF-240	1
8	十二指腸ビデオスコープ	オリンパス TJF-240	1
9	下部消化管ビデオスコープ	オリンパスCF-H260AZ1	1
10	内視鏡管理システム	オリンパス SolemioENDO	1
11	高周波手術装置	エルベ VIO-300D	1
12	電気メス	エルベ VIO-200S	1
13	気管支ビデオスコープ	オリンパス EVISLUCERA BF-6C260	1
14	アルゴンプラズマシステム	アムコ アルゴンプラズマ APC300 他	1
15	上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパス GIF-H260Z	3
16	気管支超音波穿刺システム	オリンパス スコープ BF-UG260F-OL8/観測装置EU-C2000	1
17	気管支ビデオスコープ	オリンパス BF-XP260F	1
18	大腸ビデオスコープ	オリンパス PCF-Q260AI	3
19	大腸ビデオスコープ	オリンパス PCF-Q260AZI	1
20	十二指腸ビデオスコープ	オリンパス JF-260V	2
21	超音波内視鏡システム	オリンパス EU-ME1他	1
22	気管支ビデオスコープ	オリンパス BF-P260F	1
23	上部消化管ビデオスコープ	オリンパス GIF-XP260NS	1
24	気管支ビデオスコープ	オリンパス BF-260	1
25	内視鏡室マネジメントシステム	Solemio ENDO Ver. 4	1
26	電子内視鏡システム	オリンパスEVIS ルセラ290システム	4

別紙 3-11 内視鏡センター

内視鏡センター

	機器名称	規格	数量
27	上部消化管ビデオスコープ	オリンパス GIF-H290	2
28	上部消化管ビデオスコープ	オリンパス GIF-H290Z	1
29	上部消化管ビデオスコープ	オリンパス GIF-HQ290	1
30	上部消化管ビデオスコープ	オリンパス GF-UCT260	1
31	上部消化管ビデオスコープ	オリンパス GF-UE260	1
32	下部消化管ビデオスコープ	オリンパス PCF-H290ZI	1
33	下部消化管ビデオスコープ	オリンパス CF-HQ290ZI	1
34	気管支ビデオスコープ	オリンパス BF-P290	3
35	気管支ビデオスコープ	オリンパス BF-1TQ290	2
36	気管支ビデオスコープ	オリンパス BF-1T260	1

	機器名称	規 格	数量
1	弁手術用開胸器システム	St. Jude Medical KS-7002 他	1式
2	外科内視鏡システム	オリンパスCLV-190他	6
3	整形外科用内視鏡手術装置	ストライカー MV-882TE 他	2
4	泌尿器科内視鏡システム	オリンパスOEV191H-J	1
5	脳神経外科内視鏡セット	オリンパス工業 光学視管(A7500A)他	1式
6	脳外科用手術顕微鏡	OPMI CS-NC-NC2	1
7	尿管鏡	原田産業 M3テレスコープ 他	1
8	頭部固定装置(パデーハローリトラクター)		1
9	電動手術台(手術台テーブル)	マッケ・ジャパン T150.15D0	1
10	電気手術装置システム	エルベ VIO300D	1
11	電気メス装置	エルボトムICC350	1
12	電気メス	バリーラブ フォースFX 本体 他	3
13	超音波診断装置(外科)	SSA-240A	1
14	超音波凝固切開装置	ジョンソン・エンド・ジョンソンハーモニック スカルペルII 他	1
15	超音波画像診断装置	LOGIQ S8 GE	1
16	創外固定器システム		1
17	全身麻酔器	GE横河メディカル エステイバ7900	5
18	全身麻酔器	GEヘルスケア アバンスケアステーションPro	4
19	生体情報モニタ	オムロンコーリンソーラー8000I	12
20	セントラルモニタ	オムロンMP100D	1
21	心拍出量測定装置	エドワーズライフサイエンス VIG2 他	2
22	手術用無菌水手洗装置	MRE-SR-3型, 2型	1
23	手術顕微鏡装置	カールツァイス	1
24	自動洗浄除染乾燥装置	エムエス WD-LS-76CS	1
25	自己血回収システム	セルセーパ-5 CS-2005	2
26	耳鼻科用ドリルシステム	ジンマー オステオドリルシステム 50 38-001	1
27	耳鼻咽喉科用手術顕微鏡	ライカ M500-N-MS-1	1

	機器名称	規格	数量
28	子宮鏡セット	オリンパスヒステロスコープ HYF-XP他	1
29	高周波ラジオ波メス	エルマン・ジャパン サージマックス	1
30	血管内超音波診断装置	ポストン・サイエンティフィック ILAB100	1
31	結石破碎装置	コントロールユニットCH-1260Nyon	1
32	経皮的循環補助システム	テルモ キャピオックスEBS	1
33	経食道トランスジューサー	オムニブレーション2 21367A	1
34	患者監視装置	日本コーリン BP-508	2
35	外科用X線テレビ装置	日立メディコ SIRIUS Floating/C	1
36	外科用X線テレビジョン装置	OEC-9600	1
37	マイダレックスモーターシステム	ムラナカ	1
38	マイクロ波手術器	OT-110M	1
39	バリーラブフォースGSUユニット	米国バリーラブ社	1
40	ハーモニックスカルペル	ジョンソン&ジョンソン GEN04	1
41	ナビゲーターGPSシステム	タイコヘルスケア 097010 他	1
42	ナビゲーションシステム	メトロニック TERON plus システム	1
43	ドリルシステム	日本メトロニック マイダレックス・ ハイスピードドリル・レジェンド・システム	1
44	鏡視下脊椎手術セット	メトロニック METRx システム	1
45	イリゲーション付バイポーラセット	J&J CMC-3	1
46	CT定位脳手術装置	駒井式	1
47	電気手術装置	バリーラブ ForceTried	6
48	超音波血流計	Medi-Stim社 トランジットタイム血流 計VQ4122	1
49	耳鼻科用シェーバー/ドリルシステム	メトロ・ソファモアダネック C9800	1
50	喉頭観察鏡システム	オリンパス PortaView-LF	1
51	急速輸液加温システム	スミスメディカル レベルシステム/レ ベル1ホットライン	1
52	マイクロサーージェリー手術台	瑞穂医科 最低位41cm以下	1
53	皮膚灌流圧測定器	カネカメディックス PAD3000	1
54	周術期患者情報システム	オムロンコーリン	1

	機器名称	規格	数量
55	外科用手術顕微鏡システム	ライカ他M525-MS3/MKC-507	1
56	電動マイクロドリル	ストライカーコアシステム	1
57	気道式ドリルシステム	エースクラップ他ハイランHSコンプリート スペック他	1
58	ラジオフリークエンシーシステム	スミスアンドネフュー他ValcanEASSystem他	1
59	外科用X線TV装置	東芝メディカルシステムズ	1
60	処置用ビデオスコープ	オリンパス ENF-VT2	1
61	腎盂/上下尿路観察鏡セット	オリンパス URF-V他	1
62	整形外科用ドリルシステム	ストライカー コードレスドライパー3	1
63	電気メス	東機質 ベサリウスMCM	1
64	電気けいれん治療器	光電メディカル サイマトロン	1
65	電解質TUR+内尿道切開システム	オリンパス WA22367A 他	1
66	手術顕微鏡システム	ライカ OH4	1
67	脊椎内視鏡SPINAL ENDOSCOPESセット	カールストルツ spinal endoscopesセット	1
68	超音波吸引システム	オリンパス SONOSURG-G2	1
69	デュアルイメージングカラーモジュール	ライカ DIC500FL	1
70	開胸器(一般)	日本ストライカー システム7 胸骨鋸ハ ンドピース他	1
71	眼科用冷凍手術システム	キーラー・アンド・ワイナー クライオマ チック M-4100	1
72	超音波診断装置	GEヘルスケアジャパン VIVIDi	1
73	バッテリーハンドピース	日本ストライカー システム7 シングル リガーロータリーハンドピース	1
74	下肢静脈瘤レーザー治療用超音波診断 装置	GEヘルスケアジャパン LOGIQa Exp ert	1
75	眼底観察システム	カールツァイス Resight 他	1
76	下肢静脈瘤レーザー治療器	インテグラル ELVeSレーザー	1
77	移動型外科用X線撮影装置	GEヘルスケア・ジャパン OEC9900 Elite Standard-c 12Inch	1
78	手術用治療機器	オリンパス Surgical Tissue Management	1
79	白内障・硝子体手術装置 内視鏡システム	日本アルコン コンステレーションビジョン システムLXT	1
80	眼科手術器具	ジアテルミーユニット	1
81	軟性尿管ビデオスコープ	オリンパス URF-V 他	1

	機器名称	規格	数量
82	手術用無影灯STERIS LED 2灯式	アムコ S27-0724 他	1
83	電解質溶液下レゼクトセット	オリンパス OTV-S7ProH-HD-10 9e D 他	1
84	手術用ナビゲーションシステム	ブレインラボ KICKナビゲーションシ ステム	1
85	電動手術台	マッケジャパン	1
86	汎用循環器X線診断装置	フィリップス Allura Xper FD20	1
87	心血管用X線診断装置	フィリップス ALLURA Xper FD10/10	1
88	大動脈内バルーンポンプ	エドワーズライフサイエンス CS-100	1
89	人工心肺装置 一式	スタックカート スタックカートS5	1
90	人工心肺操作記録支援システム	PC-CAPTAIN MTS910	1
91	人工心肺CDI500 一式	CV-500 他	2
92	麻酔時患者監視装置	日本光電BISモニターA-2000 他	7
93	混合血酸素飽和度監視システム	日本光電 INVOS4000 他	1
94	動脈圧心拍出量測定装置	エドワーズライフサイエンス ビジレオモニター	1
95	超音波診断装置	GE横河メディカル VIVID I	1
96	人工呼吸器解析装置システム	大正医科 VT-PLUS	1
97	全自動血液ガス分析装置	ノバ・メディカル スタットプロファイルCOX1	1
98	経皮的循環補助システム	テルモ キャピオックスEBS他	1
99	Tec6 プラス 気化器	デスフルラン	1
100	TEC7 気化器	セボフルラン8%	4
101	オメガレギュレータ	MJ-1042	1
102	カート	ダイオニクス25用	1
103	クリーンタオルボックス	MS-2RS	4
104	コマンド2	2296-1 他	2
105	サンダービート一式	TD-TB400/WB50402W 他	1
106	トラムラック	TR-400P	1
107	ストレッチャー	K726	2
108	ドップラー血流量計	710A	1

	機器名称	規格	数量
109	ネルコアオキシセンサープローブ	DS100A	10
110	バッテリーチャージャー	100V	4
111	パルスオキシメーター	N-600X	1
112	ヘモオキシメータ	OSM3	1
113	ヘモクロナデジタル電子温度点検チューブ	HR1003	1
114	ベースメーカー	EDP 20/E	1
115	ホットキャビ	EK-104	1
116	ポータブルモニター	NPS-4000	1
117	マグナス手術台システム		1
118	マルチフローポンプ	JMS	1
119	ミストクリーン	MCM01	1
120	冷温水層	メラ	3
121	レーザー手術器	YAGレーザー IH102	1
122	二又アウトレット	MS2-QS	1
123	除細動器	ライフパック12	1
124	保冷庫	MDF-137	1
125	保育器	アトム V-3600HL	1
126	光学視管12°	A22001A	1
127	光学視管70°	A22003A	1
128	全自動卓上型高圧蒸気滅菌器	SPA-220	1
129	内視鏡下鼻副鼻腔手術用カメラ		1
130	内視鏡用電動切除器具	MD0100	1
131	内視鏡用送水装置	ダイオニクスパワー	1
132	吸引器	RG-100	1
133	吸煙機システム	PPS604	1
134	小型吸引器	HAR-E-115-JP	1
135	心筋保護供給装置	MPS	1

	機器名称	規格	数量
136	患者加温装置	ウォームタッチ 501-5300A	5
137	手術台	マッケジャパン	3
138	手術台 移動型	マッケジャパン	6
139	手術台	ALPHAMAXX一式	1
140	整形外科用ドリルシステム		1
141	止血器	ATS750	1
142	歯科用ユニット	OPU-7	1
143	治療用電気手術器	RF-60	2
144	牽引ベッド	D-76437	5
145	神経刺激装置	NIMレスポンス	1
146	移動型診療月照明	CS03	1
147	経皮的循環補助システム	キャピオックス 他	1
148	血液保冷庫	MBR-107T 他	10
149	血液凝固計	ヘモクロン	1
150	製氷機	ホシザキ製氷機	1
151	超音波診断プローブ	GE	3
152	遠心ポンプ 付属品	手回しハンドル 他	1
153	酸素流量計	P-311MS	1
154	関節鏡視下術器具	LC9800	1
155	関節鏡		1
156	電動デルマトーム	00-8821-006-00	1
157	電動マイクロドリルシステム		1
158	電動式生体用洗浄機	GA530	1
159	電動式骨手術機器一式	ダイオニクスパワー他	1
160	電気手術器	VALGAN	1
161	電解質溶液下レゼクトセット	OTV-S7ProH-HD-108	1
162	高解像度モニタ	OEV191H	1

	機器名称	規格	数量
163	CEDVモニター	VGSV	1
164	先端湾曲ビデオスコープ	LTE-S190-5	1
165	FCRシステム	富士コンピューテッドラジオグラフィ	1
166	FFPバック解凍器	FP-40	1
167	IC HAND MAGNET	HM-182	1
168	O2エアミキサー	LP-D	2
169	PAL-1システム	P-1	1
170	da Vinci Si	インテュイティブサージカル	1
171	エアシールインテリジェント	センチュリー AS-iFS1	1
172	耳鼻科手術用ナビゲーションシステム	日本メトロニック 9733560	1
173	全身麻酔器	GEヘルスケアジャパン アバンスCS2Pro	1
174	婦人科手術用HDカメラシステム	カールストルツ	1
175	ヘッドレストシステム	ユフ精機 LUNA スタンダードリトラクタースystemセット	1
176	腹腔・胸腔鏡用TVシステム	オリンパス OTV-S190	1
177	Q-SW ルビーレーザー	エムエムアンドニーク MODEL IB101	1
178	パーサパルスセレクト30w	ポストン・サイエンティフィックジャパン	1
179	無影灯	アコム STERIS vLED	1
180	モバイルCアームシステム	PHILIPS BV Vectra	1
181	無影灯	アコム STERIS LED	1
182	手術麻酔記録支援システムハードウェア	フクダコーリン CIS-OR	1
183	腹腔・胸腔鏡用TVシステム関連	オリンパス VISERA ELITEシステム	1

別紙 3-13 透析室

透析室

	機器名称	規格	数量
1	透析用監視装置	日機装 DCS-73	3
2	多用途透析監視装置	日機装 DCG-03	2
3	個人用透析装置	日機装 DBB-27	1
4	多人数用透析液供給装置	日機装 DAB-10E	1
5	個人用HDF装置	日機装 DBG-02, NRX-20PS付	1
6	逆浸透性精製水製造装置	東レ・メディカル TW-300HI	1
7	個人用逆浸透精製システム	ダイセン VCR-20P	1

(様式例第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

1 機器の共同利用(令和元年度実績)	
CT:205件	PET-CT:263件 MRI:199件 骨塩:5件 骨シンチ:5件
上部内視鏡:54件	心エコー:55件 腹部エコー:52件 栄養相談:3件
医療機関延べ数	841施設
施設開設者と関係のない医療機関数	702施設
2 病床の共同利用	0件
3 図書室利用延べ人数	0人
4 研究室利用延べ人数	0人

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

1 共同利用の施設	別紙4-1-1~3
講堂、会議室、図書室、研究室、連携登録医室、駐車場	
2 共同利用の装置・機器	別紙4-2-1~5
コンピューター断層撮影装置(CT)、磁気共鳴診断装置(MR)、 超音波診断装置、SPECT装置(ガンマカメラ)、内視鏡検査装置、 栄養相談、単純エックス線撮影装置、PET-CT(陽電子放射断層撮影装置)	
3 共同利用の病床 6床	別紙4-3-1~3
11階 南病棟 1119号(4床のうち1床) 北病棟 1167号(4床のうち1床)	
13階 南病棟 1301号(4床のうち1床) 北病棟 1366号(4床のうち1床)	
14階 南病棟 1401号(4床のうち1床) 北病棟 1463号(4床のうち1床)	

(注) 当該病院の建物の全体若しくは一部、設備、機器又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 有 無
- イ 利用医師等登録制度の担当者氏名：山村 信之
職 種：事務職員

(注) 共同利用に関する規定がある場合には、当該規定の写しを添付すること。

(別紙4-4)

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別紙4-5のとおり	382箇所			無

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	6床
--------------	----

令和元年度 医療機器共同利用予約受付件数

	CT	PET-CT	MRI	骨塩	骨シンチ	内視鏡	心エコー	腹部エコー	X-P	栄養相談	合計
4月	25	15	19	0	1	7	5	3	0	0	75
5月	13	14	13	1	0	4	5	3	0	1	54
6月	18	16	20	1	1	5	5	7	0	0	73
7月	15	17	22	0	0	6	6	6	0	0	72
8月	19	26	11	1	0	2	5	4	0	1	69
9月	13	23	16	1	1	4	6	7	0	0	71
10月	14	32	17	0	0	4	1	1	0	0	69
11月	17	22	23	1	0	8	4	6	0	1	82
12月	20	24	10	0	1	5	4	6	0	0	70
1月	23	27	20	0	1	3	9	4	0	0	87
2月	18	24	12	0	0	5	3	2	0	0	64
3月	10	23	16	0	0	1	2	3	0	0	55
合計	205	263	199	5	5	54	55	52	0	3	841

共同利用に関する規定について

川崎市立川崎病院施設等共同利用要綱	別添1
川崎市立川崎病院図書室院外利用者利用規定	別添2
川崎市立川崎病院共同利用病床運営要綱	別添3

別紙4-4 別添1

川崎市立川崎病院施設等共同利用要綱

(目的)

第1条 この要綱は、川崎市立川崎病院（以下「病院」という。）の建物、設備、器械又は器具（以下「施設等」という。）を病院以外の医療従事者等が診療、研究、研修等のため共同利用し、もって地域医療連携の推進等を図るため、必要な事項を定めることを目的とする。

(共同利用に供する施設等)

第2条 共同利用に供する施設等は、次に掲げるとおりとする。

(1) 会議室、講堂、図書室、研究室、連携登録医室及び駐車場

(2) 栄養相談室

(3) 単純モックス線撮影装置、コンピューター断層撮影装置、磁気共鳴診断装置、超音波診断装置、内視鏡検査装置、SPECT装置（ガンマカメラ）、陽電子放射断層撮影装置

(4) 病床6床

(5) 前4号に掲げるもののほか、病院長が必要と認めた施設

2 前項第1号に規定する研究室及び連携登録医室の利用については、連携登録医による利用を優先する。

(医療従事者等の範囲)

第3条 施設等を利用できる者の範囲は、病院に勤務しない医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他医療従事者等で、病院長がその利用を適当と認めた者とする。

(共同利用の申し込み)

第4条 施設等を利用しようとするときは、原則として、事前に病院の患者総合サポートセンターに申し出て、病院長の承認を得るものとする。この場合において第2条第2号に掲げる施設等の利用にあたっては、各所属長の確認を得るものとする。

(庶務)

第5条 施設等の共同利用に関する庶務は、患者総合サポートセンターが処理する。

(その他)

第6条 施設等の共同利用について、他に定めのある施設等については、その定めによるものとする。

2 その他、共同利用について必要な事項は、地域医療支援病院運営委員会に諮るものとする。

附 則

この要綱は、平成27年11月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成30年12月1日から施行する。

川崎百立川崎病院図書室院外利用者利用規定

(趣旨)

第1条 川崎市立川崎病院図書室(以下図書室という。)は、地域医療機関との病診連携の円滑な推進を図る一助とするために、図書室の蔵書資料等の利用を提供する。このことにより地域医療に貢献することを目的とする。

(利用対象者)

第2条 図書室を利用することができる院外利用者は、次に掲げる者とする。

- (1) 院外の川崎市職員
- (2) 当病院の連携登録医
- (3) 川崎市医師会、川崎市歯科医師会、川崎市薬剤師会、川崎市看護協会、川崎市病院協会等に所属する地域の医療機関の登録医師及び医療従事者(前号に掲げる者を除く。)
- (4) 病院長が許可した者

(利用方法)

第3条 図書室を利用しようとする者(以下「利用者」という。)は、病院・医院・診療所名、住所、利用者氏名、電話番号、FAX番号、メールアドレス等を図書室に登録するものとする。

2 利用者は、来院前に図書室に利用申し込みをするものとする。

3 利用者は、図書室の利用に際して、「院外利用者図書室利用者」に必要事項を記入するものとする。

4 前3項及び第7条の規定にかかわらず、連携登録医が図書室を利用しようとする場合は、患者総合サポートセンターを通じて利用の申込みを行うものとし、利用者登録等の手続を省略するものとする。

(利用時間等)

第4条 図書室の利用時間及び休業日は、次のとおりとする。

(1) 利用時間

午前10時から午後5時までとする。ただし、連携登録医にあっては、患者総合サポートセンターと調整のうえ、必要に応じて時間外の利用を認めるものとする。

(2) 休業日

土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日並びに病院長が特に必要と認めた日。

(閲覧、貸出等)

第5条 図書室内の単行書、雑誌等は自由に閲覧できるものとする。ただし、院外貸出は行わないものとする。

(複写利用及び他機関への文献複写依頼)

第6条 図書室が所蔵している単行書、雑誌の複写利用を可能とする。この場合において複写料金実費として1枚あたり8円を徴収する。なお、同一文献からの大量複写については、著作権保護の観点から制限するものとする。

2 図書館に所蔵がない文献は、他機関へ文献複写を依頼することができる。ただし、書誌事項が明記されている文献のみ口し込みを受け付けるものとする。この場合において、複写利用に要した経費（複写料金、送料、振り込み料、手数料）は実費とする。

（検索データベースの利用）

第7条 医学中央雑誌Web版、up To Date等検索データベースを利用しようとするときは、図書館に事前に申し込みをするものとする。

平成16年6月14日

平成22年12月17日 改定

平成27年11月1日 改定

平成30年4月1日 改定

別紙4-4 別添3

川崎市立川崎病院共同利用病床運営要綱

(目的)

第1条 この要綱は、川崎市立川崎病院（以下「病院」という。）の病床を、地域医療機関からの共同利用の中し入れにより、適切かつ速やかに利用できるように必要な事項を定めることを目的とする。

(共同利用の内容)

第2条 病床の共同利用に関する要件は、原則として次に掲げるとおりとする。

- (1) 病院の連携登録医からの依頼に基づくものであること。
- (2) 急性期医療を必要とする患者であって、病院の診療科での診療が可能な患者であること。
- (3) 連携登録医と病院の医師が協力して診療にあたるものであること。
- (4) 共同利用の時間は、平日の午前8時30分から午後5時までとする。

(共同利用病床)

第3条 共同利用に供する病床は、次に掲げる5床とする。

- (1) 11階南病棟1119号室（4床のうち1床）
- (2) 11階北病棟1167号室（4床のうち1床）
- (3) 13階南病棟1301号室（4床のうち1床）
- (4) 13階北病棟1366号室（4床のうち1床）
- (5) 14階南病棟1401号室（4床のうち1床）
- (6) 14階北病棟1463号室（4床のうち1床）

(共同利用の申込手続き等)

第4条 病床の共同利用を行う際の手続きは、次に掲げるとおりとする。

- (1) 連携登録医は、共同利用病床利用申込書及び診療情報提供書並びにその他必要と認められる書類等を病院の患者総合サポートセンターに提出するものとする。
- (2) 患者総合サポートセンターは、前号の申込書等の提出を受けたときは、速やかに診療科と入院日程等の調整を行い、その結果を連携登録医に連絡するものとする。
- (3) 前号の調整後、病院の医師は、入院申し込みに係わる電子カルテ入力を行うものとする。

(その他)

第5条 その他共同利用病床について必要な事項は、患者総合サポートセンターが関係部署と協議のうえ、地域医療支援病院運営委員会に諮るものとする。

附 則

この要綱は、平成27年12月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

年 月 日

共同利用病床利用申込書

(あて先)川崎市立川崎病院長

連携登録医 医療機関名

氏名

電話番号

次の患者については、私と川崎市立川崎病院の医師が協力して診療(共同診療)にあたりたいので、川崎市立川崎病院共同利用病床運営要綱第4条第1項の規定に基づき、共同利用病床の利用を申し込みます。

フリガナ		男 女
患者氏名		
生年月日	年 月 日	歳
住 所	〒	
希望診療科		
共同診療の目的・理由等		

- ※ 共同利用病床の利用を希望される場合は、川崎病院の連携登録医に登録してください。
- ※ 共同利用病床の利用には、別途費用(開放型病院共同指導料(T)等)が必要になりますので、事前に、患者宛説明をお願いします(「承諾書」等を渡し、貴院にて保管してください)。
- ※ この申込書は、診療情報提供書と併せ川崎病院患者総合サポートセンタへ宛提出してください。

(承諾書の例)

共同利用病床利用承諾書

(あて先) 連携登録医

医療機関の名称

氏名

私が川崎市立川崎病院に入院するにあたり、同病院の共同利用病床を利用することを承諾します。

年 月 日

本人署名 (自著)

生年月日 年 月 日

家族 (代諾者) 署名

医療機関名(医院)	住 所	主たる診療科名	地域医療 支援病院 開設者との 経営上の関係
鈴木医院	川崎市川崎区田町1-6-16	内科・小児・放射線	無
きりやま眼科	川崎市川崎区駅前本町5-2大星川崎ビル7F	眼科	無
川崎駅前クリニック	川崎市川崎区駅前本町12-1川崎駅前タワーリパークEF	内科	無
上里整形外科	川崎市川崎区渡田向町53-5	整形・リハ	無
双安医院	川崎市川崎区藤崎4-19-15	外・内・小児	無
松田内科医院	川崎市川崎区堀之内10-24	内科・消内・循環	無
菅野皮膚科	川崎市川崎区京町1-5-11大森ビル2F	皮膚科	無
相澤整形外科	川崎市川崎区昭和1-2-12	整形・リハ	無
行山クリニック	川崎市川崎区伊勢町25-3	内科・小児科	無
こうかんクリニック	川崎市川崎区鎮管通1-2-3	内科・消内	無
阿部医院	川崎市川崎区長塚1-3-10	内・外・婦内・小児・循環	無
門前外科医院	川崎市川崎区東門前1-14-4	外科・消内・肛・泌・皮	無
武原島診療所	川崎市川崎区東羽島78福利厚生センタービル2F	内・呼内・アレ	無
飯塚医院	川崎市川崎区京町2-14-2	内・呼内	無
池上クリニック	川崎市川崎区浅田3-7-15	精神科	無
みずほ眼科	川崎市川崎区小田4-39-5	眼科	無
いじいクリニック乳腺外科	川崎市川崎区砂子2-6-2三志ビル10F 10号室	外科・乳腺	無
いじい医院	川崎市川崎区桜本2-4-5	内・外・消内	無
簡藤医院	川崎市川崎区砂子1-6-22	消内・外・整形・皮・泌	無
かわさき診療所	川崎市川崎区砂子2-6-2三志ビル10F	精神・心内	無
はらぎ眼科	川崎市川崎区渡田向町22-5	眼科	無
入江医院	川崎市川崎区砂子2-6-2三志ビル3F	内科・婦人科	無
うすい整形外科医院	川崎市川崎区砂子2-2-10第2園ビル	整形・リハ	無
綾合新川崎病院	川崎市川崎区新川通1-35	眼科	無
川崎駅前眼科プラザクリニック	川崎市川崎区日進町1-1日続ビルビル3F	眼科	無
大江医院	川崎市川崎区川中島1-13-2	産婦人科	無
太田総合病院	川崎市川崎区日進町1-50	耳鼻咽喉科	無
大塚眼科クリニック	川崎市川崎区駅前本町12-1川崎駅前タワーリパーク7F	眼科	無
日本鋼管病院	川崎市川崎区鎮管通1-2-1	放射線	無
小口眼科	川崎市川崎区大師駅前1-6-6ワングラズビル301	眼科	無
おさふね耳鼻咽喉科	川崎市川崎区川中島1-12-11	耳鼻咽喉科	無

医療機関名(医院)	住 所	主たる診療科名	地域医療 支援病院 開設者の 経営上の関係
元木町眼科・内科	川崎市川崎区渡田新町2-1-7	眼科・内科	無
第一病院	川崎市川崎区元木2-7-2	救急・脳神経外科	無
かめだこどもクリニック	川崎市川崎区池田2-4-5	小児科	無
ナビタスクリニック川崎	川崎市川崎区駅前本町23-1アトレ川崎8F	小児	無
なかしまクリニック	川崎市川崎区中島3-9-9	糖尿・呼内・透析・内	無
宮土見整形外科医院	川崎市川崎区中島1-1-1	造形・理学療法	無
藤谷医院	川崎市川崎区小田5-38-15	内・小児・耳鼻咽喉科	無
京町診療所	川崎市川崎区京町2-15-6神和ビル	内・呼内・小児・アソ	無
京町クリニック	川崎市川崎区京町1-9-11	内・循内	無
三坂医院	川崎市川崎区京町2-8-17	循内・内・呼内・消内・心内	無
協同ふじさきクリニック	川崎市川崎区藤崎4-21-2	内科・循内	無
高良医院	川崎市川崎区大島3-15-17	内科・小児科	無
後藤医院	川崎市川崎区昭和2-16-16	内科・整形・リハ	無
さくし中央クリニック	川崎市川崎区大師本町9-11	内科・呼内・循内・皮・ア・小児	無
ささきクリニック	川崎市川崎区池田1-6-5	内科・循内・消内	無
川崎クリニック	川崎市川崎区日進町7-1川崎日進町P&Aデイズ6・7・8F	眼科	無
栢田医院	川崎市川崎区浅田3-10-12	内科・消内	無
大師診療所	川崎市川崎区大師町6-8	内科・消内	無
川崎すずき内科クリニック	川崎市川崎区日塚1-15 4F&5F&3F	糖尿・内科	無
デルマクリニック寺前	川崎市川崎区大師町13-9	皮膚科	無
川崎七福診療所	川崎市川崎区小田1-1-2/Aデイズ京町2/4F	内・消内・呼内・循内	無
日本冶金工業株式会社 川崎製造所診療所	川崎市川崎区小島町4-2	内科	無
高野眼科医院	川崎市川崎区砂子2-6-2三恵ビル3F	眼科	無
川崎メンタルクリニック	川崎市川崎区小川町2-3川崎アオビル第10-1F	精神科・心内	無
高橋眼科医院	川崎市川崎区昭和1-2-9	眼科	無
宮内クリニック	川崎市川崎区京町2-24-4セゾール川崎京町ハイライズ111	内科・小児科	無
昭和医院	川崎市川崎区出来野7-20	内科・小児科	無
川崎協同病院	川崎市川崎区桜本2-1-5	循内・内・呼内・消内・心内	無
日辺医院	川崎市川崎区大島上町1-10	内科・放射線	無
川崎市南部地域療育センター	川崎市川崎区中島3-2-1		無
川崎健診クリニック	川崎市川崎区駅前本町10-3クリエ川崎7・8F		無

医療機関名(医業)	住所	主たる診療科名	地域医療 支援病院 開設者との 経営上の関係
辻眼科クリニック	川崎市川崎区渡田南町89-11アソルティ渡田南町1,2F	眼科	無
磯町つばきクリニック	川崎市川崎区港町5-2-104	内科	無
富士電機株式会社 川崎工場診療所	川崎市川崎区田辺新田1-1	内科	無
辻町こどもクリニック	川崎市川崎区津町6-2-103	小児	無
川崎沼田クリニック	川崎市川崎区砂子2-11-20加瀬ビル133-402号室	精神科	無
野末整形外科歯科内科	川崎市川崎区小田5-1-3	整形・リハ・内・消内	無
野田医院小児科内科眼科	川崎市川崎区藤崎1-1-3	眼科・内科・小児	無
はた内科胃腸科クリニック	川崎市川崎区渡田南町15-2	内科・消内	無
旭医院	川崎市川崎区宮前町8-1	内科・糖尿・小児	無
花田内科胃腸科医院	川崎市川崎区大島4-16-1	内・消内	無
月岡医院	川崎市川崎区小川町15-7	耳鼻咽喉科	無
真木クリニック	川崎市川崎区砂子2-11-20大幸ビル4F	内科・小児・婦人・皮	無
三嶋病院	川崎市川崎区日進町24-1b	内科・整形外科・リハビリテーション科	無
眉田耳鼻咽喉科	川崎市川崎区京町1-9-11大森ビル2F	耳鼻咽喉科	無
三島クリニック	川崎市川崎区駅前本町5-2大星川崎ビル6F	内科・消内・皮・形成	無
川崎大師みぎの耳鼻咽喉科	川崎市川崎区大師駅前1-6-17パークホームズ川崎大師表参道102	耳鼻咽喉科	無
宮川病院	川崎市川崎区大師駅前2-13-13	内・循内	無
内科小児科宮島医院	川崎市川崎区池田2-7-4	内科・小児科・神内	無
村上外科医院	川崎市川崎区大島1-5-14	内・消内・小児・外・整形・皮	無
志江診療所	川崎市川崎区水江町6-21	整形	無
村上整形外科	川崎市川崎区大師駅前1-6-17パークホームズ川崎大師表参道2F	整形・リハ	無
望月皮膚科医院	川崎市川崎区小田1-9-23	皮膚科	無
望月耳鼻咽喉科医院	川崎市川崎区小田1-9-23	耳鼻咽喉科	無
森田クリニック	川崎市川崎区大島5-10-5	内・外・呼内・アレ	無
森田皮膚科クリニック	川崎市川崎区大島5-10-5	皮・アレ	無
森村眼科クリニック	川崎市川崎区駅前本町26-1川崎アトレ8F	眼科	無
AOI国際病院	川崎市川崎区田町2-9-1	消外・外・肛・乳・消内・内	無
安岡クリニック	川崎市川崎区砂子2-6-2三恵ビル7F	泌尿器・性・皮・放射線・形成	無
安十医院	川崎市川崎区浜町1-22-6	内科・消内・外・肛	無
御田診療所	川崎市川崎区中島1-13-3	内・神経	無
上下整形外科	川崎市川崎区追分町5-2 青六梁山堂ビル2F	整形・リハ	無

医療機関名(医院)	住所	主たる診療科名	地域医療 支援病院 評定者との 経営上の関係
市井クリニック	川崎市川崎区貝塚2-4-9	内・循内・反	無
第一クリニック	川崎市川崎区渡田新町2-3-5	脳神経外科・整形	無
ヨシムラ耳鼻咽喉科医院	川崎市川崎区浜町1-7-6	耳鼻咽喉科・アレル	無
和田内科医院	川崎市川崎区東門前3-1-3	内科・小児科	無
渡辺外科内科医院	川崎市川崎区大島2-17-15	整形・外・内・反・循内	無
総合川崎臨港病院	川崎市川崎区中島3-13-1	内科・消化	無
協和会在宅クリニック川崎	川崎市川崎区浜町1 6 19	総合診療科・内・外・精神・皮	無
かねこ整形外科	川崎市川崎区小田1-1-2	整形	無
川崎大師いしまる内科クリニック	川崎市川崎区観音2-10-6 第3忠ぶねビル1F	内・循内	無
川崎市保徳所川崎支所	川崎市川崎区東山町8番地	内科・小児科	無
川崎本町眼科クリニック	川崎市川崎区駅前本町26-2-3034	眼科	無
ペイクリニック	川崎市川崎区本町1-3-2・ラストビル0階	内・精神・整形	無
あべクリニック	川崎市川崎区駅前本町4 7堀井ビル3F	内科・消化器内科・内視鏡内科・大腸・肛門外科	無
いしまる耳鼻科	川崎市川崎区池田1丁目6 3人丁曙クリニックファーム2F	耳鼻咽喉科	無
かわさきダイワゲ・クリニック	川崎市川崎区南町1 8林ビル川崎1F	精神科・心療内科	無
川崎おおつか内科・消化器内科	川崎市川崎区砂子2-6-2 川崎三恵ビル4階	内科・消化器内科・内視鏡内科	無
キメメディッククリニック川崎	川崎市川崎区藤崎3 6-1	内科・外科	無
みぎわ日航ビル診療所	川崎市川崎区日進町1 川崎日航ホテルビル2階	内科・呼吸器内科	無
川崎真心クリニック	川崎市川崎区日ノ出1-12-17	内科	無
オカオカクリニック	川崎市幸区下平間38	内呼吸器内腎内外	無
森田医院	川崎市幸区南幸町3-14	内消内リウ小	無
植村内科医院	川崎市幸区戸手本町1 44 5	内循内小皮	無
パークシティクリニック	川崎市幸区小倉1-1 パークシティ新川崎クリニック棟217	内消内小外科放	無
たつのこどもクリニック	川崎市幸区下平間359 レオナV	小ア	無
モト整形外科	川崎市幸区幸町4-18	整	無
新川崎眼科	川崎市幸区新川崎5-2 シンカモール3F	眼	無
誠平眼科医院	川崎市幸区南加瀬3 3 27	眼	無
さいわい鹿島ビルクリニック	川崎市幸区新塚越201 ルーニ新川崎	内腎	無
生駒クリニック	川崎市幸区南加瀬4-27-6	肛消内反外整リハ	無
石永医院	川崎市幸区下平間130	内循内	無
川崎南部在宅診療所	川崎市幸区南加瀬2-8-15 1F-B		無

医療機関名(医院)	住 所	主たる診療科名	地域医療 支援病院 設置者との 経営上の関係
大野クリニック	川崎市幸区堀川町580 ムジッドスクエア西館2F	精心内内	無
大山耳鼻咽喉科診療所	川崎市幸区南幸町2-25	耳	無
おさないクリニック	川崎市幸区南幸町2-80 KS紅屋ビル4F	泌尿	無
佐原医院	川崎市幸区小倉3-23-4	内臓内消内	無
小倉かとう内科	川崎市幸区小倉5-19-23 クロスガーデン川崎2F	内消内痔	無
鎌田医院	川崎市幸区南加瀬4-30-2	循内内	無
木村整形外科	川崎市幸区小倉1-3-14	整形外科	無
くらかた整形外科	川崎市幸区新塚越201 ルリエ新川崎3F	産科リハ	無
長瀬クリニック	川崎市幸区神明町2-1-1	内呼内消内	無
小泉クリニック	川崎市幸区神明町2-9-5	婦科産	無
川崎リウマチ・内科クリニック	川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎222区画	内ア リウ	無
眼科小倉倉院	川崎市幸区下平間144	眼	無
小林クリニック	川崎市幸区南幸町2-80	内科、循環器内科、消化器内科	無
小林内科医院	川崎市幸区紺屋町39	内	無
新川崎こびきウィメンズクリニック	川崎市幸区鹿島田1-8-33 ぽとろビル2F	婦	無
こんどレディーズ診療所	川崎市幸区大宮町2-8 イクス川崎ザ・タワー1-A	婦内産	無
かい小児科・内科・耳鼻咽喉科医院	川崎市幸区南加瀬3-25-1	内小	無
佐々木内科クリニック	川崎市幸区小向町3-21	内 小	無
三菱ふそうトラック・バス株式会社診療所	川崎市幸区中原区大倉町10	内	無
三修医院	川崎市幸区幸町2-697	内消内心	無
新川崎耳鼻咽喉科医院	川崎市幸区鹿島田2-24-11	耳	無
小崎幸クリニック	川崎市幸区南幸町1-27-1	内	無
周藤眼科クリニック	川崎市幸区河原町1-15-103	眼	無
三梨内科クリニック	川崎市幸区下平間359 レオナV201	内循内	無
関クリニック	川崎市幸区幸町3-7	内呼内消内外	無
関口医院	川崎市幸区古市場1-21	内皮小外	無
高取内科医院	川崎市幸区矢上1-3-6	内消内小	無
高野アイトクリニック	川崎市幸区古市場1-47 ケイワンビル1F	眼	無
高橋クリニック	川崎市幸区北加瀬2-7-20	内小皮	無
メディ在宅クリニック	川崎市幸区矢上3-7		無
たぐま幸クリニック	川崎市幸区小倉3-28-22 シェリオ佐野1F	内糖小鑑内	無

医療機関名(医院)	住所	主たる診療科名	地域医療支援施設開設者との経営上の関係
たけお眼科	川崎市幸区鹿島町1-1-3 新川崎スクエア3F	眼	無
いさいきクリニック	川崎市幸区南幸町2-33-2 川崎クリスタルセンター1F	呼内内	無
田中小児科医院	川崎市幸区塚越2-217	小	無
パークシティ眼科	川崎市幸区小倉1-1 パークシティ新川崎クリニック棟220	眼	無
株式会社 東芝小向工場 小向地区健康支援センター	川崎市幸区小向東芝E1	整	無
ステラクリニック	川崎市幸区鹿島町1-8-33 はとびビル1F	精心内	無
塚田病院	川崎市幸区小倉2-30-13	精	無
川崎セントラルメント診療所	川崎市幸区古市場2-67	内	無
中村眼科医院	川崎市幸区大宮町15-4 松下ビル1F	眼	無
中村クリニック泌尿器科	川崎市幸区大宮町1310 ミューゼ川崎227	泌	無
中村整形外科	川崎市幸区古市場1-21	整助外	無
南武医院	川崎市幸区下平間205	内	無
あいホームケアクリニック	川崎市幸区都町37-10	循内	無
橋爪医院	川崎市幸区戸千2-8-12	内循内消内	無
はとびクリニック	川崎市幸区鹿島町1-8-33 はとびビル3F	内呼内循内消内	無
介護老人保健施設 千の風川崎	川崎市幸区小向町15-25		無
藤岡耳鼻咽喉科医院	川崎市幸区下平間111	工氣	無
藤田医院	川崎市幸区南幸町2-21 クラスタリア西口1F	整内皮ア助外放麻	無
ふるじょうクリニック	川崎市幸区大宮町12-7 TMビルB1F	精心内	無
本庄眼科医院	川崎市幸区南加瀬2-5-8	眼	無
パークシティ皮膚科・泌尿器科	川崎市幸区小倉1-1 パークシティ新川崎クリニック棟211	皮泌ア	無
けいクリニック	川崎市幸区南幸町3-104 中川ビル3F	精神・心療内科	無
ましち内科循環器科	川崎市幸区南幸町2-28-12 2-21 クラスタリア西口2F	内循内皮	無
川崎中央クリニック	川崎市幸区神明町2-68-7	脳外内消内整	無
まつくら整形外科	川崎市幸区南幸町2-21-7	整外	無
まつの内科クリニック	川崎市幸区新川崎5-2 シンカモール3F	内糖	無
松葉医院	川崎市幸区塚越2-158	内循内消内	無
松本眼科医院	川崎市幸区大宮町20	眼	無
まつやまクリニック	川崎市幸区下平間341 レオナE2F	泌内皮	無
空山整形外科	川崎市幸区下平間341 レオナE1F	整助外麻	無
ほりこどもクリニック	川崎市幸区新塚越201 フリエ新川崎5F	小	無

医療機関名(医院)	住 所	主たる診療科名	地域医療 支援病院 開設者との 経営上の関係
みつや内科診療所	川崎市幸区古川町120	内臓内	無
きぎ耳鼻咽喉科・アレルギークリニック	川崎市幸区大宮町6-4 TMビル2F	耳ア	無
矢野大科医院	川崎市幸区塚越4-314-2	内臓放	無
山田小児科医院	川崎市幸区塚越1-121	小内消内	無
久え皮膚科クリニック	川崎市幸区新塚越2C1 ノリエ新川崎5F	皮ア	無
さかい整形外科	川崎市幸区戸手1-2-1 みゆきコーポラス1F	整リハ	無
ゆいクリニック	川崎市幸区0	小内皮	無
強山クリニック	川崎市幸区大宮町14-4 尊昌ビル4F	内消内外皮	無
鹿島田病院	川崎市幸区鹿島田1-21-20	内外	無
よしかわ耳鼻咽喉科	川崎市幸区新塚越2C1 ノリエ新川崎3F	耳	無
よしかわ耳鼻咽喉科	川崎市幸区新塚越2C1 ノリエ新川崎3F	眼	無
末田医院	川崎市幸区中幸町3-13	内外	無
田村外科病院	川崎市幸区戸手1-9-13	外整リハ	無
新川崎ひたち整形外科	川崎市幸区新川崎5-23心交センター43F	整	無
ミュ-ザ川崎こどもクリニック	川崎市幸区大宮町1310	小、小皮、皮、アレ	無
川崎市保健所幸支所	川崎市幸区戸手本町1-11-1	内小	無
さかも整形外科クリニック	川崎市幸区小倉5-19-23 211	整リハ	無
新川崎むらも内科循環器内科	川崎市幸区北加瀬2-11-3	内、循内	無
新川崎ふかばクリニック小児科皮膚科	川崎市幸区鹿島田1-4-3 1階	小児科、皮膚科、アレルギー科、内科	無
タカダ糖尿病・内科クリニック	川崎市幸区大宮町12-7 TMビルII201	糖尿病内科、内分泌内科、内科	無
菊地眼科クリニック	川崎市幸区下平間152-3	眼科	無
川崎たにぞら皮膚科	川崎市幸区大宮町5-E コ・オリオンビル5階	皮膚科	無
川崎西口心療クリニック	川崎市幸区中幸町4丁目42番金子ビル3階	精神科	無
川崎鶴見血管外科クリニック	川崎市幸区大宮町5-E コ・オリオンビル4階	血管外科	無
川崎ファイブケアクリニック	川崎市幸区中幸町4-42 菊岡ビル201	内科	無
川崎駅西口アポ科	川崎市幸区大宮町12-7 TMビルII5F	皮膚科	無
川崎ファミリーケアクリニック	川崎市幸区大宮町12-7 TMビルII3階	精神科、心療内科、内科	無
スキップこどもアレルギークリニック	川崎市幸区北加瀬2-11-3 ニトニアガーデン新川崎	小児科、アレルギー科	無
のなみクリニック	川崎市中原区小杉町1-547-83	一般内科	無
はぐくみ母アクリニック	川崎市中原区下小田中3-33-5	産婦人科、小児科	無
長谷川診療所	川崎市中原区小杉町3-252朝日パレス武蔵小杉102	精神科・心療内科	無

医療機関名(医院)	住 所	主たる診療科名	地域医療 支援病院 併設者との 経営上の関係
さかい医院	川崎市中京区今井南町9-34	内科・循環器科	無
新丸子皮膚科・アレルギ科クリニック	川崎市中京区新丸子町48	皮膚科	無
おばな内科クリニック	川崎市中京区上新城2-4-8	内科・糖尿病内科	無
山高クリニック	川崎市中京区下小田中2-33-39	内・消内・外・リハ	無
宇藤内科医院	川崎市中京区刈宿24-37	内・小	無
やまと診療所武蔵小杉	川崎市中京区下沼部1760 カインド玉川101	内科・外科	無
むかほ子世クリニック	川崎市中京区西加瀬17-8	小・アレルギー	無
メンタルクリニックエルデ	川崎市中京区小杉町3-428小杉白樺ビル3階	精神科・心療内科	無
在宅テラス診療所なかはら	川崎市中京区下小田中2-16-5-1F	内科	無
亀谷内科クリニック	川崎市中京区新丸子361	一般内科・消化器内科	無
なかはら内科クリニック	川崎市中京区下小田中3-30-3	内科・糖尿病代謝内科・循環器内科	無
川崎中原クリニック	川崎市中京区西加瀬17-8	内科・老年内科	無
中橋メアソナルクリニック	川崎市中京区北谷町51-9	胃腸科・消化器内科、内科	無
武蔵中原まらいクリニック	川崎市中京区上小田中C-23-10 小川ビル1階	内科、神経内科、リハビリテーション科	無
池田整形外科	川崎市中京区上小田中3-23-34 メディ中原ビル1階	整形外科、リハビリテーション科	無
武蔵小杉 森のこどもクリニック 小児科・皮膚科	川崎市中京区小杉町2-228-1-1F パークステイ武蔵小杉 ザガーデンタワーズウエスト	小児科	無
武蔵小杉レディースクリニック	川崎市中京区新丸子東3-1302 4階 452	産婦人科	無
こすぎレディースクリニック	川崎市中京区小杉町3-501-1 セントア武蔵小杉A棟3階	産婦人科	無
ミア・ウイメンズクリニック	川崎市中京区小杉町1-610-1	産婦人科	無
かわいクリニック武蔵小杉	川崎市中京区新丸子町767-2 氏橋ビル3F B区画	内科、循環器内科、呼吸器内科、精神科、耳鼻咽喉科	無
内川整形外科医院	川崎市中京区上平間1700 303	整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科	無
ベースボール&スポーツクリニック	川崎市中京区小杉町2丁目223-1パーキングステイ武蔵小杉 ザガーデンタワーズウエスト1階 W4	整形外科	無
武蔵小杉ホームクリニック	川崎市中京区新丸子東2-24-8 武蔵小杉ファミリーマンション301	内科、小児科	無

医療機関名(歯科医院)	住 所	主たる診療科名	地域医療 支援病院 開設者との 経歴上の関係
安部歯科医院	川崎市川崎区浅田2-14-18	歯科一般	無
阿保歯科医院	川崎市川崎区東門前1-14-4	歯科・小児歯科	無
安藤歯科医院	川崎市川崎区渡田2-1-1	一般歯科・小児歯科	無
いしかわ矯正歯科	川崎市川崎区東田町5-3 ホンマビル2F	矯正歯科	無
かずみ歯科医院	川崎市川崎区京町2-7-10 シャトレアオキ101	歯科	無
磯野歯科医院	川崎市川崎区砂子1-4-5	一般歯科	無
井田歯科医院	川崎市川崎区砂子1-7-3	歯科・小児歯科	無
市川歯科医院	川崎市川崎区大島5-12-5	一般歯科・小児歯科・矯正歯科	無
イナキ歯科医院	川崎市川崎区本町1-3-5 イナキビル2F	一般歯科・小児歯科	無
伊野歯科医院	川崎市川崎区東田町4-5-2F	歯科	無
いまい歯科	川崎市川崎区台町25-4	歯科・小児歯科	無
小友歯科医院	川崎市川崎区渡田3-19-12	歯科	無
上原歯科医院	川崎市川崎区大島5-13-20	一般歯科	無
新川橋クリニック 歯科	川崎市川崎区新川通2-1	歯科	無
大塚歯科クリニック	川崎市川崎区宮本町6-3 小菅ビル2・3F	歯科	無
及川歯科医院	川崎市川崎区昭和2-9-20	歯科・小児歯科・歯科口腔外科	無
勝又歯科医院	川崎市川崎区渡田2-12-7	歯科	無
金井歯科医院	川崎市川崎区砂子1-2-12	歯科	無
富士歯科医院	川崎市川崎区小田2-5-13	歯科一般	無
袖谷デンタルクリニック 大島	川崎市川崎区追分6-11	歯科・口腔外科・小児歯科・矯正歯科	無
野末整形外科歯科内科	川崎市川崎区小田5-1-3	整形外科・歯科・内科	無
北山歯科クリニック	川崎市川崎区大島上町1-6 ウエストフラット101	歯科・小児歯科	無
木村歯科クリニック	川崎市川崎区藤崎3-9-2	一般歯科	無
久保歯科医院	川崎市川崎区小田2-17-30		無
くわげら歯科医院	川崎市川崎区渡田新町3-14-3	一般歯科	無
小泉歯科医院	川崎市川崎区観音1-2-9	一般歯科・小児歯科・矯正歯科	無
神谷デンタルクリニック 中島院	川崎市川崎区中島1-12-3	歯科	無

医療機関名(歯科医院)	住 所	主たる診療科名	地域医療 支援病院 開設者との 経営上の関係
小林歯科医院	川崎市川崎区大島上町19-8	一般歯科	無
宮原歯科医院	川崎市川崎区旭町2-7-9	歯科	無
こみやま歯科	川崎市川崎区砂子2-2-2		無
斎藤歯科医院	川崎市川崎区昭和1-3-7	歯科	無
佐々木歯科医院	川崎市川崎区桜本2-17-21	歯科	無
佐藤歯科	川崎市川崎区駅前本町1-2 鈴庄ビル6F	歯科	無
志田歯科医院	川崎市川崎区大師駅前1-16-7-1F	歯科	無
かんのん歯科医院	川崎市川崎区観音2-9-3	歯科・小児歯科	無
関口歯科医院	川崎市川崎区東田町8 パレール311	歯科	無
川崎スマート矯正歯科	川崎市川崎区駅前本町26-4 ラウンドクロス川崎5F	矯正歯科	無
高柴歯科	川崎市川崎区渡田1-1-2 リビエール石川2F	歯科・小児歯科・矯正歯科	無
高松歯科医院	川崎市川崎区東門前2-1-11	一般歯科・小児歯科・口腔外科	無
武宮歯科医院	川崎市川崎区藤崎4-4-8	一般歯科・小児歯科	無
ハローデンタルクリニック	川崎市川崎区小田栄2-2-1 イトヨーカドー川崎店2F	歯科・小児歯科・矯正歯科・歯科口腔外科	無
田中歯科クリニック	川崎市川崎区砂子2-11-20 加瀬ビル133-3F		無
田中デンタルクリニック	川崎市川崎区堤根39-1	一般歯科	無
田村歯科医院	川崎市川崎区東門前1-17-1クワイエットビル川崎大師101	歯科・小児歯科・口腔外科	無
リパーク歯科	川崎市川崎区駅前本町12-1 タワーリパーク2F	歯科	無
徳丸歯科医院	川崎市川崎区小田6-5-7	一般歯科・口腔外科・小児歯科	無
中川歯科医院	川崎市川崎区渡田新町2-5-4	一般歯科・小児歯科	無
みなとまち歯科	川崎市川崎区港町12-1イトヨーカドー川崎港町店2F		無
なかの歯科	川崎市川崎区東田町11-1-103	歯科・小児歯科・矯正歯科・口腔外科	無
中村歯科医院	川崎市川崎区新川通11-14 中村ビル1F	歯科	無
根津矯正歯科クリニック	川崎市川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワーリパーク5F	矯正歯科	無
ノグチ歯科医院	川崎市川崎区下並木71	歯科	無
日島歯科クリニック	川崎市川崎区鋼管通2-11-1	歯科一般・小児歯科	無
ひるまデンタルクリニック	川崎市川崎区南町18-18	歯科・小児歯科・口腔外科	無

医療機関名(歯科医院)	住 所	主たる診療科名	地域医療 支援病院 開設者との 経営上の関係
ひやま歯科クリニック	川崎市川崎区昭和2-9-7フォルゴレ川崎101	歯科・小児歯科・口腔外科	無
パール歯科医院	川崎市川崎区田町2-13-1	歯科・小児歯科・矯正歯科	無
堀歯科医院	川崎市川崎区京町1-10-9	歯科一般・矯正歯科・審美歯科	無
セゾール歯科医院	川崎市川崎区京町2-24-4-112	歯科	無
本間歯科医院	川崎市川崎区大師駅前1-7-11	歯科	無
松本歯科医院	川崎市川崎区元木2-7-1	歯科	無
宮田デンタル・オフィス	川崎市川崎区池田1-2-16-207	歯科	無
牟田歯科医院	川崎市川崎区駅前本町26-1 アトレ川崎8F	歯科一般・口腔外科・小児歯科	無
大久保歯科医院	川崎市川崎区南町3-3	歯科一般	無
望月歯科医院	川崎市川崎区小田1-9-3	歯科	無
森田歯科医院	川崎市川崎区砂子1-1-1 追川ビル2F	歯科一般	無
矢吹歯科	川崎市川崎区大師駅前1-2-7	歯科	無
もとき歯科医院	川崎市川崎区元木1-2-7	歯科	無
横島歯科医院	川崎市川崎区京町1-9-5	歯科	無
三愛歯科医院	川崎市川崎区東門前3-4-1	歯科口腔外科・小児歯科・矯正歯科	無
わたなべ歯科クリニック	川崎市川崎区小川町15-13 ランドコム川崎1F	一般歯科	無
わたなべ歯科医院	川崎市川崎区大師駅前1-6-7	歯科	無
小島新日ファミリー歯科	川崎市川崎区田町2-4-13	歯科、小児、口腔外科、矯正歯科	無
新町歯科医院	川崎市川崎区渡田新町1-12-4	一般歯科、小児歯科	無
久保木歯科医院	川崎市川崎区小田4-36-12	一般歯科、口腔外科、小児歯科、歯列矯正	無
ぶどうのえだ歯科医院	川崎市川崎区富士見1-6-15-101 コンフォール川崎富士見	一般歯科、小児歯科、矯正歯科	無
高野歯科医院	川崎市川崎区渡田1-9-2	歯科、小児歯科、口腔外科	無
美加デンタルクリニック	川崎市川崎区砂子1-1-14 JTB川崎共同ビル4F	一般歯科、口腔外科	無
山縣歯科医院	川崎市川崎区駅前本町11-1 パシフィックマークス川崎6階	歯科	無
にのみや歯科クリニック	川崎市川崎区浅田2-1-11-101	一般歯科、口腔外科、小児歯科、矯正歯科	無
加藤歯科医院	川崎市川崎区大島 3-16-12	一般歯科、小児歯科、矯正歯科	無
よつ葉歯科クリニック	川崎市川崎区池田1-6-3 八丁囃クリニックファーム4F	歯科、小児歯科、口腔外科、矯正歯科	無

医療機関名(歯科医院)	住 所	主たる診療科名	地域医療 支援病院 開設者との 経営上の関係
八丁駱デンタルクリニック	川崎市川崎区下並木22-1 吉岡ビル2F	歯科、小児歯科、歯科口腔外科	無
川崎医療生活協同組合生協歯科クリニック	川崎市川崎区桜本2-1-22	一般歯科、小児歯科、訪問歯科	無
東門前みなとまち歯科	川崎市川崎区中瀬3-20 島忠ホームズ川崎大師店2階	歯科	無
加藤歯科医院	川崎市幸区小向町1-10	歯科・小児歯科	無
井田歯科クリニック	川崎市幸区南加瀬5-16-7	歯科	無
サンライズ歯科クリニック	川崎市幸区大宮町1310ミュージア川崎区画番号226	歯科・小児歯科・矯正歯科・口腔外科	無
大塩歯科医院	川崎市幸区古市場2-104	歯科・小児歯科	無
おおもち歯科医院	川崎市幸区南加瀬2-33-15	一般歯科・小児歯科	無
落合歯科医院	川崎市幸区下平間204 倉田ビル2F	歯科	無
小俣歯科医院	川崎市幸区小倉2-25-6	歯科・小児歯科・口腔外科	無
タカミ歯科	川崎市幸区南加瀬3-7-32	一般歯科・小児歯科・矯正歯科	無
たから歯科クリニック	川崎市幸区下平間205-2-1F	歯科・小児歯科・矯正歯科・口腔外科	無
紺野歯科医院	川崎市幸区下平間111-20 成川ビル2F	歯科	無
シオヤ歯科	川崎市幸区南幸町3-101 尻手幸ビル2F	歯科	無
プラス歯科クリニック	川崎市幸区南加瀬4-30-5 三浦ビル2F		無
清水歯科医院	川崎市幸区小倉3-30-22	歯科・小児歯科・口腔外科	無
須貝歯科医院	川崎市幸区南幸町2-8-101	歯科	無
河部歯科医院	川崎市幸区南加瀬4-18-22	一般歯科	無
竹内歯科医院	川崎市幸区神明町1-6-6	歯科	無
下平間歯科クリニック	川崎市幸区下平間214-1-1-103	歯科・口腔外科・小児歯科	無
白島歯科医院	川崎市幸区塚越4-333	一般歯科・小児歯科・歯科口腔外科	無
名取歯科	川崎市幸区中幸町4-35-4 大井ビル1階	一般歯科・小児歯科・口腔外科・矯正歯科	無
伴場歯科医院	川崎市幸区小向西町4-145	歯科・小児歯科・矯正歯科	無
ひげうち歯科医院	川崎市幸区北加瀬1-17-2	歯科・小児歯科・障害者歯科	無
日高歯科クリニック	川崎市幸区新塚越201ルリエ新川崎3F	歯科・口腔外科・小児歯科・矯正歯科	無
ますもと歯科医院	川崎市幸区南幸町2-80 KS紅屋ビル1F	歯科・小児歯科・矯正歯科	無
かわさきノエル矯正歯科	川崎市幸区大宮町5 太尾ビル4F	矯正歯科	無

医療機関名(歯科医院)	住 所	主たる診療科名	地域医療 支援病院 開設者との 経営上の関係
松村歯科	川崎市幸区下平間223		無
宮坂歯科医院	川崎市幸区鹿島田1-7-20	一般歯科・小児歯科	無
村田歯科医院	川崎市幸区中幸町4-50 布施ビル2F	歯科一般・矯正歯科	無
塚越歯科医院	川崎市幸区塚越2-159	歯科	無
安原歯科医院	川崎市幸区北加瀬1-8-5-102		無
矢野歯科医院	川崎市幸区塚越4-333-93	歯科・小児歯科・矯正歯科・口腔外科	無
えんどう歯科医院	川崎市幸区古市場1-29 ユーポークパレス2階	一般歯科	無
新川崎歯科医院	川崎市幸区新川崎3-1 イニシア新川崎101	一般歯科・矯正歯科・小児歯科・歯科口腔外科	無
吉永歯科医院	川崎市幸区中幸町1-27-4	一般歯科・小児歯科	無
川崎サン歯科医院	川崎市幸区南幸町1-2-7	歯科・小児歯科・口腔外科・矯正	無
メロディー歯科	川崎市幸区塚越1-67 サンハイツ沼田101	歯科・小児歯科・歯科口腔外科・矯正歯科	無
新川崎おおき矯正歯科	川崎市幸区鹿島田1-8-42	矯正歯科	無
川崎駅西口歯科医院	川崎市幸区大宮町1310ニエザ川崎221	歯科・小児歯科	無
玉置歯科医院	中原区新減3-15-18	歯科	無
てつお歯科クリニック	中原区上小田中6-20-3-2F	歯科・歯科口腔外科・小児歯科・矯正歯科	無
武蔵小杉クリニック	中原区小杉町1-403 タワープレイス1F	歯科一般	無
矢島歯科医院	中原区新丸子町769 新丸子ビル1階	一般歯科・小児歯科	無
及川歯科	中原区中丸子558	歯科	無
新丸子デンタルクリニック	中原区新丸子町739-2	歯科・口腔外科	無
上村歯科医院(かみう)	中原区宮内2-14-5	歯科	無
小林歯科医院	中原区木月2-8-5	歯科・小児歯科・矯正歯科	無
いなほ歯科クリニック	中原区上小田中6-23-2-2F	歯科・歯科口腔外科・小児歯科・矯正歯科	無
さかい歯科	中原区新丸子町754-3 NFビル1F	歯科	無
さとう歯科医院	中原区新丸子東1-829	歯科・小児歯科	無
島歯科医院	中原区井田杉山町29-6	一般歯科・小児歯科・口腔外科・矯正歯科	無
中ノ町歯科	中原区井田中ノ町35-5黒佐ビル2F	歯科・小児歯科	無
鈴木歯科クリニック	中原区木月1-21-7小山ワールドビル3F	歯科・矯正歯科・小児歯科	無

医療機関名(歯科医院)	住 所	主たる診療科名	地域医療 支援病院 開設者との 経営上の関係
にかもと歯科医院	中原区宮内1-8-3ハウズクリニック4F	一般歯科・矯正歯科	無
新城アイモール歯科	中原区新城3-1-3 メチエナーテ1F	歯科・小児歯科・歯科口腔外科・矯正歯科	無
藤原歯科医院	中原区新丸子東1-779	歯科	無
星野歯科クリニック	中原区西加瀬16-10	一般歯科・小児歯科・口腔外科	無
宮川歯科医院	中原区木月1-15-10	歯科	無
武蔵小杉デンタルクリニック	中原区中丸子13-20クレール武蔵小杉101	歯科・口腔外科・小児歯科・矯正歯科	無
山王歯科クリニック	中原区上丸子山王町2-1048ヤマトビル1F	歯科	無

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

1. 医師を対象とした研修(令和元年度実績)	7回	(別添1)
2. 上記以外の研修(令和元年度実績)	10回	(別添2)

2 研修の実績

(1)地域の医療従事者への実施回数	17回
(2)(1)の合計研修者数	296人

(注)1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注)2 (2)には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有 ・ 無
 イ 研修委員会設置の有無 有 ・ 無
 ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役職等	臨床経験年数	特 記 事 項
金井 歳雄	医師	放射線科	病院長	40 年	教育責任者
宮川 俊一	医師	皮膚科	副院長	41 年	
林 徳厚	事務職員		事務局長		
千鳥 美奈子	看護師	看護部	副院長		
小宮 浩一郎	医師	整形外科	担当部長	25 年	
原 智	医師	泌尿器科	部長	24 年	
津村 和夫	医師	糖尿病内科	部長	23 年	
玉井 博修	医師	消化器内科	部長	29 年	
小林 加寿夫	薬剤師	薬剤部	部長		
杉浦 仁	医師	検査科	部長	41 年	
迫田 信一郎	事務職員		課長		
奥 知子	事務職員		職員		

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
講堂	145.2㎡	(主な設備)可動式 プロジェクター マイク
会議室	85.8㎡	(主な設備)机 台 椅子 脚 ホワイトボード
医局カンファレンスルーム	65.0㎡	(主な設備)
看護実習室	44.8㎡	(主な設備) ベッド モデル人形3体 酸素バイピング 吸引配管 ホワイトボード2台 テーブル付椅子12脚
図書室	134.0㎡	(主な設備) 蔵書約4,350冊 電子ジャーナル18誌 電子ジャーナルパッケージ パソコン10台
研究室	21.0㎡	(主な設備)パソコン、電話、電子カルテ端末

別添1

令和元年度 医師を対象とした研修 (川崎市立川崎病院 病診連携の会)

NO.	開催月日	主催	名称	内容	参加者
1	5月24日(金)	川崎病院 川崎リウマチ・ 膠原病診療懇話 会	第28回川崎リウマチ・膠原病診療懇話会	「関節リウマチの最近の話題」 演者 リウマチ膠原病・痛風センター 田口 博章 所長	院内11名 院外10名 計21名
2	6月5日(水)	川崎病院 外科	外科症例検討会(カンサーボード)	検討症例 S状結腸癌、直腸癌、胃がん、大腸癌肝転移 演者 山高 謙、近藤 崇之、菊池 勇次、田中 真之	院内19名 院外 7名 看護師1名 計27名
3	6月11日(火)	川崎病院 泌尿器科	第7回川崎泌尿器科病診連携会	「尿沈渣所見からわかること」 演者 泌尿器科 前田 高公 医長 「ロボット支援腹腔鏡ト腎部分切除術(RAPN)」 演者 泌尿器科 原 智 部長	院内 8名 院外 7名 計15名
4	6月24日(月)	川崎病院 小児科	第397回川崎小児科医会症例検討会	講演1 演題:「急激な状態悪化を認めた、乳児特発性僧帽弁 腱索断裂の1例」 演者:川崎病院小児科 土橋 隆俊 講演2 演題:「腹痛、嘔吐、軟便を契機に入院し、総胆管拡張症の診断に至った6歳男児」 演者:川崎病院小児科 諸川 明洋 特別講演 演題:「小児の成長障害の診かた〜成長曲線を中心に〜」 演者:川崎病院小児科 育安 大典	院内11名 院外10名 計21名

NO	開催月日	主催	名称	内容	参加者
5	11月25日(月)	川崎病院 精神科	地域連携講演会	講演1 演題：「利用者を取り巻く環境と多職種連携」 演者：神奈川県精神保健福祉士協会 池田 陽子 講演2 演題：「地域における川崎病院精神科の役割」 演者：川崎病院精神科 三浦 孝政 特別講演 演題：「地域での生活を見据えた統合失調症治療」 演者：恩田第二病院 太田 克也	院内11名 院外20名 計31名
6	2月6日(木)	川崎病院 幸区・川崎区医 師会	第10回幸・川崎病診NET	講演1 座長：川崎病院消化器内科 玉井 博彦 演題：「消化器症候 à la carte ～心窩部痛、慢性便秘 etc.」 演者：川崎病院消化器内科 井上 健太郎 講演2 座長：川崎病院乳腺外科 高谷 京子 演題：「最近の腹腔鏡下手術 ～大腸がん～」 演者：川崎病院外科 近藤 崇之 その他 「地域完結型医療・医師の働き方改革」 演者：川崎病院病院長 金井 歳雄	院内医師 24名 院外医師 11名 院内看護師 1名 計36名
7	2月28日(金)	川崎病院 小児科	川崎小児科医会症例検討会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	

別添2

令和元年度 医師以外を対象とした研修 (川崎市立川崎病院 認定看護師の勉強会)

NO	開催月日	主催	共催	名称	テーマ	担当者	研修対象	参加者
1	4月3日(水)	看護部 認定看護師会	患者総合ケアチーム 川崎市社会福祉協議会	知っとくナース	基本的な「認知症のお薬」のはなし	認知症看護認定看護師 高畑 良子	川崎市 医療・介護等従事者	院内16名 院外 5名
2	6月5日(水)	看護部 認定看護師会	患者総合ケアチーム 川崎市社会福祉協議会	知っとくナース	アンダーマネジメント ～自分の感情を マネジメントする方法～	精神科看護認定看護師 西森 香江	川崎市 医療・介護等従事者	院内21名 院外19名
3	7月12日(金)	地域連携部会	患者総合ケアチーム	地域ケア懇談会	病院と地域をつなぐ ～その人らしさを支えるために伝えたい情報とは～		川崎市 医療・介護等従事者	院内47名 院外31名
4	8月7日(水)	看護部 認定看護師会	患者総合ケアチーム 川崎市社会福祉協議会	知っとくナース	暑さのケア方法～起こりやすいトラブルとその対処法～	皮膚・排泄ケア 認定看護師 岩本 祥子	川崎市 医療・介護等従事者	院内 41名 院外 2名
5	8月23日(金)	川崎市健康福祉局 地域包括ケア推進室	患者総合ケアチーム	相談支援・ケアマネジメント会議	川崎病院の概要と入退院支援の実際	患者総合サポートセンター 病棟専任退院支援 職員 岡村志のぶ	地域包括支援センター 川崎区高齢・障害課 川崎市健康福祉局 地域包括ケア推進室	看護師・ケアマネ・行政職員 25名
6	9月25日(水)	川崎市看護協会	患者総合ケアチーム	病院交流会	病院交流会 病院全体の入退院調整力を更にアップ するために ～地域連携の現状と課題～	患者総合サポートセンター 病棟専任退院支援 職員 百留子 岡村志のぶ	市内病院の入退院調整・ 地域連携に携わる職員	看護師・ケアマネ・MSW 34名
7	10月2日(水)	看護部 認定看護師会	患者総合ケアチーム 川崎市社会福祉協議会	知っとくナース	緊急時の看護	救急看護認定看護師 古田 優作	川崎市 医療・介護等従事者	院内 44名 院外 15名
8	12月4日(水)	看護部 認定看護師会	患者総合ケアチーム 川崎市社会福祉協議会	知っとくナース	暗月から役立つ職下のはなし	摂食・嚥下障害認定看護師 古畑 美穂	川崎市 医療・介護等従事者	院内 24名 院外 12名
9	2月5日(水)	看護部 認定看護師会	患者総合ケアチーム 川崎市社会福祉協議会	知っとくナース	糖尿病のおはなし ～診断・治療から高齢糖尿病患者について	糖尿病看護認定看護師 高橋 一子	川崎市 医療・介護等従事者	院内 9名 院外 6名

NO	開催月日	主催	共催	名称	テーマ	担当者	研修対象	参加者
10	2月14日(金)	地域連携部会	患者部会サポート	地域ケア懇談会	病院と地域をつなぐ ～その人らしく生きるをどう支えるか～	【シンポジスト】 呼吸器外科医師 澤藤 誠 看護師 熊谷 恵子 ケアマネ フナライフ川崎 岸本 幸太郎 訪問診療区 メディ在宅クリニック 高橋 保正	川崎市内 医療・介護等従事者	院内 75名 院外 52名

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 金井 歳雄
管理担当者氏名	医事課長 畑 泰寿

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		電子カルテ (診療情報システム) 医事課	各部門システムに保管されている情報も電子カルテのサーバーに接続されているため、電子カルテから確認することができる。 電子カルテは、1患者1IDで永年保存していて、診断名はICD-10、術式はKコードを使用している。
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	患者総合サポートセンター	/
	救急医療の提供の実績		
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績		
	閲覧実績		
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概要を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	病院長 金井 歳雄
閲覧担当者氏名	患者総合サポートセンター 山村 信之
閲覧の求めに応じる場所	患者総合サポートセンター
<p>閲覧の手続の概要</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 連携登録医は、「閲覧申込書(別紙7-1)」に、閲覧希望日時・閲覧を希望する諸記録等を記入して患者総合サポートセンターあてにFAX等により連絡を行う(申込みをする)。 2 患者総合サポートセンターは申込を受け付けたら、閲覧日時の確認、調整等を行い、日時を決定する。 3 日時が決定したら、患者総合サポートセンターは、当該日時を閲覧申込書に記入し、連携登録医あて返信する。 4 連携登録医が患者の診療記録を閲覧する場合は、事前に患者から同意書を取得する。 5 連携登録医は、決定した日時に患者総合サポートセンターにおいて閲覧を行う(同意書も提出する)。 	

前年度の総閲覧件数		0 件
閲覧者別	医師	0 件
	歯科医師	0 件
	地方公共団体	0 件
	その他	0 件

閲覧申込書

(あて先)川崎市立川崎病院長

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧を申し込みます。

連携登録医 医療機関の名称	閲覧希望者 氏名
閲覧希望日時	年 月 日() 時 分

閲覧を希望する諸記録

チェック	
	診療記録 患者氏名 生年月日 年 月 日
	共同利用の実績
	救急医療の提供の実績
	地域の医療従事者の資質向上を図るための研修の実績
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿

※

諸記録の閲覧について、次の日時に当院患者総合サポートセンターまでお越しください。

年 月 日() 時 分

川崎市立川崎病院長

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4回	令和元年 5月28日開催 令和元年 7月30日開催 令和元年10月29日開催 令和2年 2月 4日開催
委員会における議論の概要		
名称	川崎市立川崎病院地域医療支援病院運営委員会	
委員	別紙8-1「委員構成」のとおり	
委員の就任	別紙8-2「就任承諾書」のとおり	
履歴書	別紙8-3「履歴書」のとおり	
委嘱状	別紙8-4「委嘱状」のとおり	
要綱	別紙8-5「川崎市立川崎病院地域医療支援病院運営委員会要綱」 のとおり	
標記委員会の議論の概要		
第1回 別紙8-6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間予定確認 ・ 紹介患者の数等について ・ 医療機器共同利用の状況等について ・ 地域の医療従事者を対象とした研修について ・ その他 	
第2回 別紙8-7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 紹介患者の数等について ・ 医療機器共同利用の状況等について ・ 地域の医療従事者を対象とした研修について ・ その他 	
第3回 別紙8-8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 紹介患者の数等について ・ 医療機器共同利用の状況等について ・ 地域の医療従事者を対象とした研修について ・ その他 	
第4回 別紙8-9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 紹介患者の数等について ・ 医療機器共同利用の状況等について ・ 地域の医療従事者を対象とした研修について ・ その他 	
会議録等	<p>「川崎市審議会等の会議の公開に関する条例」第3条に基づき、標記委員会は公開としている。</p> <p>また、同条例第9条に基づき、標記委員会は会議録を作成している。</p> <p>さらに、同条例第10条に基づき、会議録の写しを閲覧に供することとしている。</p>	

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

川崎市立川崎病院
令和元年度第1回地域医療支援病院運営委員会 会議録

- 1 開催日時 令和元年5月28日(火) 13時30分～14時30分
- 2 開催場所 川崎病院4階会議室

3 出席者

(1) 委員

鈴木 真 (委員長)	川崎市医師会監事
金井 久弥 (副委員長)	川崎区歯科医師会会長
古川 智洋	川崎区医師会会長
田代 喜美雄	幸区医師会会長
髭内 宏光	幸区歯科医師会副会長
高橋 義和	川崎区薬剤師会会長
小林 由紀子	幸区薬剤師会会長
原田 美根子	川崎市看護協会常務理事
山田 義孝	川崎区連合町内会理事
川島 伸一	川崎市健康福祉局保健医療政策室室長 (※)
林 露子	川崎区役所保健福祉センター所長
原田 俊一	川崎市消防局川崎消防署署長

※ 川島委員欠席のため、永松 伸一(川崎市健康福祉局保健医療政策室担当課長)が代理出席

(2) 川崎病院

金井 歳雄	病院長
大首根 康夫	副院長兼患者総合サポートセンター 所長
中道 憲明	患者総合サポートセンター担当部長兼地域医療連携推進担当部長
千島 美奈子	副院長兼看護部長
田熊 清継	救命救急センター所長
鬼澤 勝弘	歯科口腔外科部長
小林 加寿夫	薬剤部部長
角田 昭夫	放射線診断科担当課長
林 憲厚	事務局長
迫田 信一郎	庶務課課長
畑 泰寿	医事課課長
北村 修	患者総合サポートセンター副所長
岡本 亜江	患者総合サポートセンター担当課長
水谷 晋一	患者総合サポートセンター担当課長
上村 信之	患者総合サポートセンター担当係長

4 資料

令和元年度第1回川崎市立川崎病院地域医療支援病院運営委員会 次第

川崎市立川崎病院地域医療支援病院運営委員会要綱

委員名簿

座席表

- 資料1 令和元年度の委員会の運営について
- 資料2 令和元年度の川崎病院の主な取組について
- 資料3 紹介率・逆紹介率について
- 資料4 緊急受診・転院依頼応需状況について
- 資料5 医療機器共同利用について
- 資料6 PET-CTの利用実績について
- 資料7 地域の医療従事者を対象とした研修について
- 資料8 連携登録医の登録状況について
- 資料9 医師の人事について
- 資料10 市民公開講座について
- 資料11 神奈川県難病医療支援病院について
- 資料12 「看護の日」について
- 参考資料1 前回運営委員会 会議録
- 参考資料2 連携登録医一覧（令和元年5月1日現在）
- 参考資料3 令和元年度第2回 市民公開講座 広報用資料
- 参考資料4 地域医療連携便り vol. 21、22

5 内容

- (1) 開会（司会進行 北村患者総合サポートセンター副所長 以下（6）まで）

定刻でございますので、ただ今より令和元年度第1回川崎市立川崎病院地域医療支援病院運営委員会を開催させていただきます。

本日の進行を務めさせていただきます、市立川崎病院患者総合サポートセンター副所長の北村でございます。どうぞよろしくお願いたします。

それでは、お手元の次第に沿いまして進めさせていただきます。

まず初めに金井病院長から御挨拶を申し上げます。宜しくお願致します。

- (2) 病院長あいさつ

（金井病院長）

皆様こんにちは。本日は大変暑い中、当院へお越しいただき、大変有難うございます。私はこの4月に赴任して参りました。川崎病院では診療経験の無い、新参者の病院長でございます。何かと色々な場面で皆様に教わる事が多く、まだ勉強中の途上ではございますが、ぜひこの川崎病院を正しい方向へ導いていただけるように宜しくお願したいと思っております。

「地域医療支援病院」というタイトルは、公立病院としては生命線のようなタイトルですし、この機能をきちんと果たしていかないと社会に答えることが出来ないと考えており

ます。紹介、逆紹介を始めとして、一病院だけで完結するのではなく、地域の様々な医療機関や施設等と共同して地域を守っていかないといけない、そういう所存でございます。ぜひ皆様のお力をお貸しいただきたく、本日の委員会もどうぞ宜しくお願いいたします。

(3) 委嘱状交付

(北村患者総合サポートセンター副所長)

続きまして、次第の「3」委嘱状の交付でございます。

人事異動等により、新たに委員となられた方を御紹介するとともに、委嘱状の交付をさせていただきます。

初めに川崎市健康福祉局保健医療政策室長が4月1日付の人事異動により、馬場 武様から川島 伸一 様に交代されました。

次に、川崎消防署長が、同じく4月1日付けの人事異動により石井 博道 様から原田 俊一 様に交代されました。

そのため、今回から川島様、原田様に委員をお願いしたいと存じます。

なお、委嘱状についてでございますが、本来ですと直接お手渡しをするところではあります。本日は限られた時間でもございますので、お二人の机上の封筒に入れさせていただきますので、御確認くださいますようお願いいたします。

(4) 委員自己紹介

(北村患者総合サポートセンター副所長)

続きまして、次第の「4」といたしまして、恐れ入りますが委員の皆様方からも、自己紹介をいただければと存じます。

鈴木委員長からお席の順に、時計まわりで一言、お願いできればと存じます。

(鈴木委員長)

川崎市医師会より参りました、鈴木です。どうぞよろしくお願い致します。

(金井副委員長)

川崎区歯科医師会より参りました、金井です。どうぞよろしくお願い致します。

(高橋委員)

川崎区薬剤師会より参りました、高橋でございます。

(小林委員)

幸区薬剤師会より参りました、小林と申します。よろしくお願い致します。

(永松委員 (川島委員代理))

川崎市健康福祉局保健医療政策室です。先ほど御紹介いただきました川島でございますが、所用により欠席ということになり、代わりに私、永松が出席させていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

(林委員)

今年から保健福祉センターが地域みまもり支援センターという名称に変わりました。改めまして、川崎区役所地域みまもり支援センターの林と申します。どうぞ宜しくお願い致します。

(原田委員)

川崎消防署長の原田と申します。宜しくお願ひ致します。

(原田委員)

川崎市看護協会の原田と申します。宜しくお願ひ致します。

(山田委員)

川崎区連合町内会理事の山田と申します。宜しくお願ひ致します。

(髙内委員)

幸区歯科医師会より参りました髙内と申します。宜しくお願ひ致します。

(田角委員)

幸区医師会の会長をしております田角です。宜しくお願ひ致します。

(古川委員)

川崎区医師会会長の古川と申します。宜しくお願ひ致します。

(北村患者総合サポートセンター副所長)

有難うございました。

(5) 病院側出席者紹介

(北村患者総合サポートセンター副所長)

それでは続きまして、病院側の出席者から御挨拶をさせていただきます。病院長は先ほど御挨拶をさせていただきましたので、副院長以下から御挨拶をさせていただきます。では大曾根副院長から時計回りにお願ひ致します。

(大曾根副院長)

副院長の大曾根です。どうぞよろしくお願ひ致します。

(川熊救命救急センター所長)

救命救急センター所長の川熊です。どうぞ宜しくお願ひ致します。

(千島副院長)

副院長兼看護部長の千島です。宜しくお願ひ致します。

(鬼澤歯科口腔外科部長)

歯科口腔外科部長の鬼澤です。いつも大変お世話になっております。宜しくお願ひ致します。

(林事務局長)

事務局長の林でございます。どうぞ宜しくお願ひ致します。

(水谷患者総合サポートセンター担当課長)

患者総合サポートセンター担当課長の水谷と申します。どうぞ宜しくお願ひ致します。

(角田放射線診断科担当課長)

放射線診断科担当課長の角田と申します。宜しくお願ひ致します。

(小林薬剤部長)

薬剤部部長の小林と申します。宜しくお願ひ致します。

(迫田庶務課長)

庶務課長の迫田と申します。宜しくお願ひ致します。

(畑医事課長)

医事課長の畑と申します。宜しくお願ひ致します。

(岡本患者総合サポートセンター担当課長)

患者総合サポートセンター担当課長の岡本と申します。どうぞ宜しくお願ひ致します。

(山村患者総合サポートセンター担当係長)

患者総合サポートセンター担当係長の山村と申します。どうぞ宜しくお願ひ致します。

(北村患者総合サポートセンター副所長)

以上でございます。どうぞ宜しくお願ひ致します。

■ 配布資料の確認

本委員会要綱、次第、委員名簿、座席表、資料集（資料1～12）、参考資料1～4が、それぞれ各委員にあることを確認。

(6) 議事録署名人選出

(北村患者総合サポートセンター副所長)

次に、次第の「6」、議事録署名人の指名でございます。

本委員会につきましては、川崎市審議会等の会議の公開に関する条例などにに基づき、会議録の作成と、委員による当該会議録の確認が必要となっております。本委員会では、会議録の確認をしていただく委員を、議事録署名人として、委員会開催の都度、委員長に指名をお願いしたいと存じます。

鈴木委員長、宜しくお願ひいたします。

(鈴木委員長)

それでは指名させていただきます。

議事録署名人については、本日の委員会については、林露子委員にお願いしたいと思っておりますがいかがでしょうか。

(委員一同「異議なし」)

(鈴木委員長)

それでは林委員、よろしくお願ひいたします。

(北村患者総合サポートセンター副所長)

有難うございました。

よろしければ、これ以降の進行は鈴木委員長にお願いしたいと存じます。宜しくお願ひいたします。

(7) 会議公開の確認（進行 鈴木委員長）

(鈴木委員長)

それでは、議題に入ります前に、まず、次第の7「会議公開の確認」について委員の皆様にお諮りいたします。

川崎市では、「川崎市審議会等の会議の公開に関する条例」に基づき、このような会議は原則として公開することとなっております。非公開の事由となる個人情報や企業機密にかかわる事項はないとの事務局からの説明ですので、本日の会議についても公開したいと思います。よろしいでしょうか。

(委員一同「異議なし」)

(鈴木委員長)

それでは公開いたします。

■ 傍聴者の確認・入室

(鈴木委員長)

次に、会議の公開決定に伴い、本日の委員会に係る傍聴希望者について、事務局から報告をお願いいたします。

(水谷患者総合サポートセンター担当課長)

本日の傍聴希望者はいらっしゃいません。

(鈴木委員長)

有難うございます。

(8) 議 題 (進行 鈴木委員長)

ア 令和元年度の委員会の運営について (議題1)

(水谷患者総合サポートセンター担当課長)

- ・川島様、原田様を新たに委員とさせていただいた。
- ・川崎病院側として、金井病院長、小林薬劑部長、迫口庶務課長、水谷患者総合サポートセンター担当課長が新たな病院側出席者となり、地域医療支援病院運営員会は資料1のとおり構成となっている。
- ・開催日程については前回確認して頂いた日程から変更無し。

イ 令和元年度の川崎病院の主な取組について (議題2)

(水谷患者総合サポートセンター担当課長)

- ・4月に令和元年度第1回市民公開講座を実施し、160名の参加があった。
- ・5月には後ほど報告するが看護の日のイベントを実施した。
- ・9月には地域医療連携の会を開催予定。
- ・「地域医療連携便り」と「くすの木」も継続して発行していく。

ウ 紹介率・逆紹介率について (議題3)

(大曾根副院長)

- ・平成30年度の紹介患者数は年間12,305人、逆紹介患者数14,291人、初診患者数17,919人。その結果、紹介率68.7%、逆紹介率79.8%であった。
- ・当院の地域医療支援病院としての「紹介率が50%であり、かつ逆紹介率が70%以上」という要件を満たしている。
- ・逆紹介率が29年度より若干低下しているため、今後改善に取り組んでいきたい。

(鈴木委員長)

季節的な影響もありますか。

(大曾根副院長)

はい。季節的な変動もあります。特に4月、5月は医師の異動等による診療情報提供書の作成に影響があります。また年末年始はどうしても夜間休日の初診患者が増加す

るため、分母となる初診患者数が減少しますので全体の数が増加します。また、年度末も医師の交代により診療情報提供書の作成が増加傾向にあります。

エ 緊急受診・転院依頼応需状況について（議題4）

（大曾根副院長）

- ・平成30年度の当日緊急受診の依頼件数は年間で1,042件、受け入れ困難数は265件、応需率は74.6%であった。なお、入院率は65.5%。
- ・平成30年度の転院の依頼件数は年間で191件、受け入れ困難数は62件、応需率は67.5%であった。
- ・4月から11月まで応需率は80%以上を維持し続けていたが、年末年始から特に内科の患者さんを中心に、1日の入院患者さんが240を超える日が続き、内科患者さんが内科病棟以外の病棟に入院するという状態が続いていた。医師の疲弊もあり、内科の入院制限を実施し、内科病棟を中心とした入院体制を見直した。その結果、12月から3月までは応需率が低下しており、大変心苦しく感じている。
- ・今年度より専門医制度が始まり、神奈川県だけでなく全国で内科専門医の数が減少している。今年度の当院の内科専攻医の数も減少している。常勤医師も含め今年度の内科医師は10名以上異動している。そのため、内科医師の減少により受け入れが困難な状態が続いている。今後できる限り医師の増員に励みたいと考えているので、御理解と御協力をお願いします。

（原田委員）

冬場は肺炎が多かったでしょうか。

（大曾根副院長）

はい。嚥下性肺炎など肺炎が多かったです。

（原田委員）

川崎病院で受け入れができなかった患者さんは、その後どうなるのでしょうか。

（田熊救命救急センター所長）

神奈川県の情報センターがコントロールしてくれており、30分～1時間程度で転送先を探してくれます。あまり入口で断りたくはないですし、できるだけ受け入れたいのですが、難しい場合は情報センターへ依頼しています。

（原田委員）

情報センターというのは、市内全部の情報センターなのでしょうか。

（田熊救命救急センター所長）

いえ、神奈川県全体の情報センターです。

（原田委員）

有難うございます。それでは、対応ができているということでしょうか。

（田熊救命救急センター所長）

はい。当院の病床が空いていますと、他院からの依頼がありますし、満床ですと他院への依頼となりますが、そのバランスはうまくとるようにしています。1年に1度、それらを集計した報告書がきます。

（大曾根副院長）

追加させていただきます。お断りの条件に関しては段階がありますが、連携登録医の先生方からのご紹介に関しましては、その段階を超えてもできる限りお受けできるよう努めています。

(原田委員)

有難うございました。

(鈴木委員長)

3次救急の患者さんに関しては入院させるということでしょうか。

(田熊救命救急センター所長)

3次救急に関してはほぼ断っていない状況です。そのため、どうしても2次救急にシワ寄せがきてしまいます。今後病院の機能を改善することによって、少ない医師数で多くの入院患者をとることが出来ればいいなと思っています。

(鈴木委員長)

有難うございます。

オ 医療機器共同利用について (議題5)

(水谷患者総合サポートセンター担当課長)

- ・平成30年度は5月からPET-CTの共同利用を開始した。
- ・平成29年度と比較すると、MRI、内視鏡以外の件数が上回っている。
- ・また、平成30年度は医療機関への訪問回数を増やしており、年度初めには放射線科の職員も同行し市内の医療機関を中心に、PET-CT等医療機器や当院の案内等、知名度の向上を図った。
- ・今年度は、市内の医療機関だけではなく、近隣の鶴見区、大田区の医療機関にも訪問している。

(鈴木委員長)

以前より議題に上がっていた栄養相談に関して、取り組みや方針等何が報告事項はありますか。

(岡本患者総合サポートセンター担当課長)

一度栄養相談に関するポスターを地域の医療機関を中心に配布いたしました。また、基本は3回ですが単発1回でも受け付けます、という取り組みを行っています。

(鈴木委員長)

当クリニックで糖尿病患者さんを一度紹介いたしましたが、その際は糖尿病内科で診療後3回の栄養相談、という流れでしたが、変更等ありますか。

(岡本患者総合サポートセンター担当課長)

現在も変更はございません。

(鈴木委員長)

有難うございます。

カ PET-CTの利用実績について (議題6)

(角田放射線診断科担当課長)

- ・PET-CTは平成30年5月より医療機関から受け入れ開始をしている。
- ・平成30年度は、院内448件、井田病院81件、その他医療機関56件、合計585件

5件の実績となった。

- ・以前は予約受付を1日6件と固定していたが、3月からはどの時間でも柔軟に対応できるよう体制を整えている。

(古川委員)

PET-CTは結局自費での受け入れは可能なのでしょうか。どの程度の実績、そして費用なのでしょうか。

(角田放射線診断科担当課長)

はい。現在自費での受け入れも行なっており、資料の件数には含まれていませんが、5件実績があります。また、費用は約11万円程度となっています。

(古川委員)

自費専用パンフレット等の用意の予定はありますか。

(金井病院長)

制作しましょう。PET-CTは保険診療だと査定されるリスクが高いため、自費で紹介いただくと当院としてはとても有難いです。

(原田委員)

資料5の医療機器共同利用におけるPET-CTの件数と、資料6の運用実績におけるPET-CTの件数の相違はどのような解釈をすれば良いのでしょうか。

(角田放射線診断科担当課長)

資料5の医療機器共同利用は予約受付件数で、資料6のPET-CTは実際に検査を行なった件数となります。予約受付後にキャンセル等が発生することがあるため、資料5と資料6のPET-CTの件数に相違があります。

(原田委員)

そうしますと、資料5は実績の件数ではなく、予約の件数ということになるのでしょうか。

(水谷患者総合サポートセンター担当課長)

はい。予約受付の件数になります。

(原田委員)

有難うございます。

キ 地域の医療従事者を対象とした研修について（議題7）

(水谷患者総合サポートセンター担当課長)

- ・医師用の医療従事者を対象とした研修について、平成30年度は全12回開催した。
- ・年間の参加者は、院内の医師が延べ220名、院外の医師が延べ118名、合計338名であった。
- ・今年は、5月にリウマチ膠原病診療懇話会を実施しており、6月には泌尿器科の病診連携会、症例検討会を実施予定である。

(岡本患者総合サポートセンター担当課長)

- ・看護師用医療従事者を対象とした研修について、平成30年度は全19回開催した。
- ・今年度は7月12日に第1回地域ケア懇談会を実施予定である。

ク 連携登録医の登録状況について（議題8）

(山村患者総合サポートセンター担当係長)

- ・令和元年5月1日現在、連携登録医は401件。
- ・前回の委員会では2月1日までの報告したが、今回誤って1月分も資料に記載している。
- ・そのため、新規登録として記載されている「ひだまり在宅クリニック」は、前回委員会でも報告済みである。
- ・その他2月1日以降の新規登録件数は4件である。

(金井委員)

- ・資料8では川崎区の歯科医院の登録件数が80件となっていますが、参考資料2では川崎区の歯科医院件数は79件となっています。

(山村患者総合サポートセンター担当係長)

連携登録医としての公表を希望されない医療機関があるため、相違が生じています。

(金井委員)

以前吉賀歯科医院の閉院をお知らせしましたが、更新されていません。

(山村患者総合サポートセンター担当係長)

医事・薬事課の資料を確認いたします。

ケ 医師の人事異動について（議題9）

(金井病院長)

- ・4月1日付で48名採用・転入があり、3月31日付で57名退職・転出があった。
- ・毎年2割ほど、多数の医師が変更となる。理由としては、大学の人事で動いているためである。また、臨床研修医は勤務の期間が2年間である。
- ・加えて今年は内科医師が若干減少しているという特徴があげられる。

(古川委員)

専攻医の退職・転出が随分と多く、医師が不足しているように感じます。

川崎病院で勤務したいという医師が大学医局を bypass せずに採用してもらうことは、以前よりも難しくなくなったのでしょうか。

(金井病院長)

現在、専攻医については、大学病院の吸引力が増し相対的に当院の吸引力は減少しています。

今後とも、医師は多角的多面的に評価のうえ、採用していきたいと考えています。

コ 市民公開講座について（議題10）

(山村患者総合サポートセンター担当係長)

- ・平成30年度は全6回、特別講座1回を開催した。
- ・今年度は第1回を4月19日に開催し、160名参加があった。
- ・今年度も引き続き全6回、偶数月に開催予定である。

サ 神奈川県難病医療支援病院について（議題11）

(水谷患者総合サポートセンター担当課長)

- ・当院は平成31年4月1日付で神奈川県難病医療支援病院の指定を受けた。

- ・すでに地域医療支援病院として地域の先生方との連携に取り組んでいるため、この難病医療支援病院の指定を受けたことによる新たな体制構築や取り組みは発生しない。
- ・難病であるかどうかに関わらず、今後も当院は地域の医療機関と連携して地域医療を支えていく。

(鈴木委員長)

この神奈川県難病医療支援病院の指定を受けたことにより、診療内容が変わったり、患者さんが増加したりするなどの可能性はあるのでしょうか。

(金井病院長)

説明会に参加しましたが、実際に何か大きく変化がある、ということではないようです。当院も積極的に指定を受けに行ったのではなく、行政の気持ちを汲んで、という経過があります。

(鈴木委員長)

有難うございます。

シ 看護の日について (議題12)

(千島副院長兼看護部長)

- ・5月10日(金)に看護の日を実施した。当院では毎年実施している。
- ・内容として、例年通りAED講習、血圧測定、看護相談、栄養相談、お薬相談の他、今年は初めて電子お薬手帳体験を実施した。
- ・参加者は、AED講習会が22名、栄養相談7名、看護相談20名、お薬相談5名、電子お薬手帳体験30名だった。
- ・参加者の感想は例年通り好評であり、特にAED講習会においては「存在は知っていたが中々触れる機会がなかったので、体験ができて良かった」という感想を多くいただいた。
- ・広報面において、10連休直後ということもあり、「このイベントに関して目につく機会が無かった」、「事前に知りたかった」といったご意見を頂いた。院内掲示、ホームページ等で広報は行なっていたが、来年の課題として、広報の改善、および参加しやすいイベントづくりを図っていきたい。

(9) その他 (進行 鈴木委員長)

(水谷患者総合サポートセンター担当課長)

- ・本日今までに御説明させていただいた資料の他に、参考資料として何点か資料を添付しています。後ほど御目通しいただければと存じます。
- ・次回開催日時は、令和元年7月30日(火)午後1時30分から川崎病院4階会議室にて開催。

(鈴木委員長)

参考資料2の1ページ右下に記載されている「川崎市保健所川崎支所」は、川崎市保健所の川崎支所ということでしょうか。

(林委員)

川崎市保健所は、名称としては地域みまもり支援センターに変更になりましたが、医療機関としての登録は川崎市保健所川崎支所のままで良いと思います。

(鈴木委員長)

こちらで結核の患者さんの定期検診などを行なっているのでしょうか。

(林委員)

はい。

(古川委員)

こちらの所長が林先生ですか。

(林委員)

はい。

(8) 閉 会 (進行 鈴木委員長)

(鈴木委員長)

以上で、議題は全て終了いたします。それでは最後に金井病院長より御挨拶をお願いいたします。

(金井病院長)

本日は詳細な御指摘や、活発な御意見を御提示いただき、大変有難うございました。特に、古川委員からの「宣伝パンフレットを作成すべき」、という御意見は大変有難く思っています。私が「パンフレットを作る」と提案してもなかなか実現しませんが、外的圧力で「作れ」ということになると、それは物凄い力ですので、大変有難く感じています。ぜひ今後もこのような御指摘をいただくと大変有難いです。本日は有難うございました。

(鈴木委員長)

以上をもちまして、委員会を終了いたします。本日は有難うございました。

議事録署名人

川崎市立川崎病院 地域医療支援病院運営委員会

委 員

川崎市立川崎病院
令和元年度第2回地域医療支援病院運営委員会 会議録

1 開催日時 令和元年7月30日(火) 13時30分～14時30分

2 開催場所 川崎病院4階会議室

3 出席者

(1) 委員

古川 智洋 (委員長)	川崎区医師会会長
今井 雅文 (副委員長)	川崎区歯科医師会会長
石井 誠一郎	川崎市医師会監事
田角 喜美雄	幸区医師会会長
髙内 宏光	幸区歯科医師会副会長
田中 充裕	川崎区薬剤師会会長
小林 由紀子	幸区薬剤師会会長
原田 美根子	川崎市看護協会常務理事
山田 義孝	川崎区連合町内会理事
川島 伸一	川崎市健康福祉局保健医療政策室室長
林 露子	川崎区役所保健福祉センター所長
原田 俊一	川崎市消防局川崎消防署署長

(2) 川崎病院

金井 歳雄	病院長
大曾根 康夫	副院長兼患者総合サポートセンター所長
中道 憲明	患者総合サポートセンター担当部長兼地域医療連携推進担当部長
千島 美奈子	副院長兼看護部長
田熊 清継	救命救急センター所長
鬼澤 勝弘	歯科口腔外科部長
小林 加寿夫	薬剤部部長
角田 昭夫	放射線診断科担当課長
林 徳厚	事務局長
迫田 信一郎	庶務課課長
畑 泰寿	医事課課長
北村 修	患者総合サポートセンター副所長
岡本 朋江	患者総合サポートセンター担当課長
水谷 晋一	患者総合サポートセンター担当課長
山村 信之	患者総合サポートセンター担当係長

4 資料

令和元年度第2回川崎市立川崎病院地域医療支援病院運営委員会 次第
川崎市立川崎病院地域医療支援病院運営委員会要綱
委員名簿

座席表

- 資料1 紹介率・逆紹介率について
- 資料2 緊急受診・転院依頼応需状況について
- 資料3 医療機器共同利用について
- 資料4 PET-CTの利用実績について
- 資料5 PET-CTの広報について
- 資料6-1 地域の医療従事者を対象とした研修について
- 6-2
- 資料7 連携登録医の登録状況について
- 資料8 医師の人事について
- 資料9 市民公開講座について
- 資料10 地域連携の会の開催について
- 資料11 「診療のご案内」作成について
- 参考資料1 前回運営委員会 会議録
- 参考資料2 令和元年度第3回 市民公開講座 広報用資料
- 参考資料3 川崎病院パンフレット
- 参考資料4 地域医療連携便り vol. 23
- 参考資料5 川崎病院通信「くすの木」36号

5 内容

(1) 開会 (司会進行 北村患者総合サポートセンター副所長 以下(5)まで)

司会挨拶

■ 配布資料の確認

本委員会要綱、次第、委員名簿、座席表、資料集(資料1～11)、参考資料1～5が、それぞれ各委員にあることを確認。

(2) 病院長あいさつ

(金井病院長)

以前から問題となっていた当院の救命救急センターの狭隘化について、改善の計画が進んでいることについて報告。

(3) 新任委員委嘱状交付

(石井委員) (今井委員) (田中委員)

■ 院長から委嘱状を交付

就任挨拶

(4) 委員長、副委員長選出

互選により古川委員が委員長に選出

古川委員長の指名により今井委員が副委員長に選出

(5) 議事録署名人選出

古川委員長が原田 俊一 委員を選出

(6) 会議公開の確認

委員一同の同意により公開

(7) 傍聴者入室

傍聴希望者なし

(8) 議 題 (進行 古川委員長)

ア 紹介率・逆紹介率について (議題1)

(中道患者総合サポートセンター担当部長)

令和元年度4月～6月の紹介患者数3,133人、逆紹介患者数3,781人、初診患者数4,441人。その結果、紹介率70.5%、逆紹介率85.1%であり、承認の要件は満たしている。

イ 緊急受診・転院依頼応需状況について (議題2)

(大曾根副院長)

令和元年度4月から6月の当日緊急受診の依頼件数は236件、うち受け入れ困難件数84件、応需率64.4%、緊急受診後の入院件数94件、入院率65.5%。転院(転入)の依頼件数は62件、受け入れ困難件数23件、応需率は62.9%だった。

(古川委員長)

昨年に比べるとどうか。

(大曾根副院長)

若干低下している。原因として、前回の委員会でも報告した内科医師の大幅な減少が影響していると考えられる。ただし、連携登録医の先生方の依頼は応需しており、川崎病院がかかりつけである患者さんは対応している。また、内科以外の診療科でも受け入れをお断りしているケースがあり、今後はそういったケースを検証し、全科に渡ってできるだけ改善できるように努めたいと考えている。

シ 医療機器共同利用について (議題3)

(水谷患者総合サポートセンター担当課長)

平成30年度は5月からPET-CTの共同利用を開始した。PET-CTを控除しても全体的な医療機器共同利用予約受付件数は増加している。

CTの予約については、従来予約可能日を申込受付から1週間先であったのに対し、予約をしやすいうように「3日後から」と改善した。

PET-CTについては、昨年度PET-CTの案内を行なった川崎北部の医療機関

から予約を頂いたり、今年度案内を行なった大口区の医療機関から先週予約をいただいたりした。今年度は、放射線科の職員も同行し市内の医療機関に加え鶴見区、大田区といった近隣の医療機関にも訪問を行なっている。

(古川委員長)

順調に推移している、ということでよいか

(水谷患者総合サポートセンター担当課長)

共同利用についてはもう少し拡大したい、と考えている。

(古川委員長)

CTやMRIが最新型ということであれば、そういった面も含め積極的に宣伝すると良いと思う。

(田角委員)

予約をした場合、どの程度待つのかなど、余裕はどの程度あるか。

(角田放射線診断科担当課長)

PET-CTに関しては、予約していただければまだかなり余裕がある。CT、MRIに関しては、余裕は無く予約後約1か月以内かと思う。

(古川委員長)

順調では無いのはPET-CTだけであり、PET-CT以外は順調に推移しているということでしょうか。

(金井病院長)

CT、MRI等に関しては、ニーズにあわせて枠を増やしていきたい。現状はまずまずなので、そのままの状態だが、増えてくるのであれば、それにあわせて枠を増やしていきたい。

(古川委員長)

了解した。引き続き近隣の施設からの紹介の配慮をお願いする。

エ PET-CTの利用実績について(議題4)

(角田放射線診断科担当課長)

令和元年度4月からのPET-CTの運用実績件数は、院内142件、井田病院22件、その他地域の医療機関18件、合計182件だった。

・7月の件数は6月とほぼ同数となっている。

(古川委員長)

目標はどのくらいか。また、件数は順張りか。

(角田放射線診断科担当課長)

昨年度は、年間目標600件であり、10件ほど足りなかった。今年度は1,000件を目標にしている。件数は順調に増加している。

オ PET-CTの広報について(議題5)

(水谷患者総合サポートセンター担当課長)

従来のチラシを改良し、表面に保険適用になる事業と、自費検査に関する案内を掲載している。裏面には、PET-CTの申し込み方法や検査当日の流れ等を掲載している。

今後はこの改良したチラシを用いてPET-CTの案内をする予定である。

(古川委員長)

前回の委員会では、金井病院長から自費検査を積極的に行なうという話があったがこの点はどうか。

(金井病院長)

PET-CTは保険診療の場合、条件設定がかなり厳しい。最近PET-CTを導入した病院では、かなりの数を査定されている状況もあるし、当院も同じ状況になりかねない。そのような観点から、今後件数増加の可能性はあるのは自費検査であると考えている。川崎市内に限らず、横浜、東京も含めて宣伝し、またチラシにも自費についての案内を掲載している。

(古川委員長)

数値目標は無いが、自費での申し込み自体は有難いということか。

(金井病院長)

その通り。

(田角委員)

自己負担額の11万円は消費税込みか。

(水谷患者総合サポートセンター担当課長)

消費税込みの金額である。

カ 地域の医療従事者を対象とした研修について (議題6)

(水谷患者総合サポートセンター担当課長)

医師の研修は、今年度4回開催し、院内の医師49名、院外の医師34名、看護師1名が参加している。

今後4つの研修を開催予定である。

(岡本患者総合サポートセンター担当課長)

看護師の研修は、今年度3回開催し、3回目の地域ケア懇談会は訪問看護ステーション、地域包括支援センター等19の施設からの参加があり、78名でグループワークを行なうことができた。

年12回以上開催が要件であるため、引き続き計画に沿って実施していきたい。

キ 連携登録医の登録状況について (議題7)

(山村患者総合サポートセンター担当課長)

医院では幸区2件、中原区1件、その他の地域として鶴見区1件、大田区1件、合計5件の新規登録があった。

歯科医院では、川崎区で2件の閉院があった。

令和元年度7月1日現在で連携登録医の件数は404件である。

ク 医師の人事について (議題8)

(金井病院長)

4月2日以降、7月1日までの採用医師は、常勤2名、専攻医1名の3名である。

うち1名は腎臓内科部長であり、透析を予定している。

退職者は常勤1名、専攻医1名の2名である。

ケ 市民公開講座について（議題9）

（山村患者総合サポートセンター担当課長）

令和元年度の市民公開講座は全6回、特別講座1回の、合計7回を予定している。

現在2回開催し、定員120名を超える参加があった。

次回8月29日（火）に、尿についての講座を開催予定。

コ 地域連携の会の開催について（議題10）

（水谷患者総合サポートセンター担当課長）

令和元年度 地域医療連携の会を9月19日（木）に開催する。

場所は川崎フロンティアビル2階大会議室、内容は病院長によるレクチャー、および地域の医療機関の皆様との意見交換を行う予定。

サ 「診療のご案内」作成について（議題11）

（水谷患者総合サポートセンター担当課長）

「診療のご案内」を、今年度も作成した。準備ができ次第発送予定。

(9) その他（進行 古川委員長）

（水谷患者総合サポートセンター担当課長）

本口、参考資料として5点資料を添付している。後ほど御口通し願いたい。

次回開催日時は、令和元年10月29日（火）午後1時30分から川崎病院4階会議室にて開催。

(8) 閉会（進行 古川委員長）

（古川委員長）

以上で、議題は全て終了した。最後に金井病院長より御挨拶をお願いする。

（金井病院長）

閉会挨拶（医師の時間外勤務規制について）

（古川委員長）

閉会挨拶

議事録署名人

川崎市立川崎病院 地域医療支援病院運営委員会

委員

川崎市立川崎病院
令和元年度第3回地域医療支援病院運営委員会 会誌録

1 開催日時 令和元年10月29日(火) 13時30分～14時30分

2 開催場所 川崎病院4階会議室

3 出席者

(1) 委員

古川 智洋 (委員長)	川崎市医師会会長
今井 雅文 (副委員長)	川崎市歯科医師会会長
石井 誠一郎	川崎市医師会監事
田角 喜美雄	幸区医師会会長
髭内 宏光	幸区歯科医師会副会長
田中 充裕	川崎市薬剤師会会長
小林 由紀子	幸区薬剤師会会長
原田 美根子	川崎市看護協会常務理事
山田 義孝	川崎市連合町内会理事
川島 伸一	川崎市健康福祉局保健医療政策室室長
林 露子	川崎市役所保健福祉センター 所長
原田 俊一	川崎市消防局川崎消防署署長

(2) 川崎病院

金井 歳雄	病院長
大曾根 康夫	副院長兼患者総合サポートセンター所長
中道 憲明	患者総合サポートセンター担当部長兼地域医療連携推進担当部長
千島 美奈子	副院長兼看護部長
田熊 清継	救命救急センター所長
鬼澤 勝弘	歯科口腔外科部長
小林 加寿夫	薬剤部部長
角田 昭夫	放射線診断科担当課長
林 徳厚	事務局長
追田 信一郎	庶務課課長
畑 泰寿	医事課課長
北村 修	患者総合サポートセンター副所長
岡本 朋江	患者総合サポートセンター担当課長
水谷 晋一	患者総合サポートセンター担当課長
山村 信之	患者総合サポートセンター担当係長

4 資料

令和元年度第3回川崎市立川崎病院地域医療支援病院運営委員会 次第
川崎市立川崎病院地域医療支援病院運営委員会要綱

委員名簿

座席表

- 資料1 紹介率・逆紹介率について
- 資料2 緊急受診・転院依頼応需状況について
- 資料3 医療機器共同利用について
- 資料4 PET-CTの運用実績について
- 資料5-1 地域の医療従事者を対象とした研修について
- 5-2
- 資料6 連携登録医の登録状況について
- 資料7 医師の人事について
- 資料8 市民公開講座について
- 資料9 地域医療連携の会の開催結果について
- 資料10 地域医療支援病院業務報告書について

参考資料1 前回運営委員会 会議録

参考資料2 1 糖尿病市民公開セミナー 広報用資料

2 2 令和元年度第5回 市民公開講座 広報用資料

参考資料3 地域医療連携便り vol. 24

5 内容

(1) 開会(司会進行 北村患者総合サポートセンター 副所長 以下(3)まで)

司会挨拶

■ 配布資料の確認

本委員会要綱、次第、委員名簿、座席表、資料集(資料1~10)、参考資料1~3が、それぞれ各委員にあることを確認。

(2) 病院長挨拶

(金井病院長)

開会挨拶

(3) 議事録署名人選出

古川委員長が山田 義孝 委員を指名

(4) 会議公開の確認(司会進行 古川委員長 以下(8)まで)

委員一同の同意により公開

(5) 傍聴者入室

傍聴希望者なし

(6) 議 題

ア 紹介率・逆紹介率について（議題1）

（中道患者総合サポートセンター担当部長）

・令和元年度4月～9月の紹介患者数6,301人、逆紹介患者数7,619人、初診患者数9,026人。その結果、紹介率69.8%、逆紹介率84.4%であり、承認の要件は満たしている。

（古川委員長）

昨年と同様か。その場合、良いことなのか、悪いことなのか。

（中道患者総合サポートセンター担当部長）

紹介率は初診患者数で変動するため、理想は紹介患者人数をもう少し増やしたいと考えている。

イ 緊急受診・転院依頼応需状況について（議題2）

（大曾根副院長）

- ・令和元年度4月から9月の当日緊急受診の依頼件数は541件、うち受入数351件、応需率64.9%、緊急受診後の入院件数206件、入院率65.5%であった。転院（転入）の依頼件数は106件、うち受入数65件、応需率は61.3%だった。
- ・7月、8月がお盆の影響を受け依頼件数が各111件と多く、応需率が61.3%と63.1%であったが、9月は依頼件数が83件と落ち着き、応需率も73.5%と改善された。

（古川委員長）

これは救急車の件数か。

（大曾根副院長）

患者総合サポートセンターでの依頼件数として記載している。

ウ 医療機器共同利用について（議題3）

（水谷患者総合サポートセンター担当課長）

- ・平成30年度の予約受付件数と比較すると、CTは58.2%、PET-CTは昨年の5月から運用開始であるが77.6%、MRIは71.1%である。PET-CTの共同利用に関しては、昨年度訪問した市内北部の医療機関や、今年度訪問した大田区の医療機関から予約があった。
- ・今年度は9月に日本鋼管病院と井田病院、10月にAOI国際病院に対して放射線診断科の職員と共にPET-CTの説明会を実施した。

（田角委員）

何科からの依頼が多いのか。

（岡本患者総合サポートセンター担当課長）

圧倒的に整形外科からのMRI、CTの予約依頼が多い。

（今井副委員長）

X-1Fの件数が今年度0件であるが、今後見込みがあるのか。

（岡本患者総合サポートセンター担当課長）

レントゲンは各診療所、病院に設置されているため利用が無いのが現状である。

しかしながらレントゲンも共同利用ができる、ということで予約を付けている。
(角田放射線診断科担当課長)

今までの実績としては依頼の無い年もあるが、X線の装置を持っていない医療機関から胸部の写真が必要のため、ということで利用のあった年もあった。

(古川委員長)

X-Pは今後も共同利用を行うか。

(金井病院長)

数は少ないが、一定数のニーズはあると考えているため、今後も共同利用を行う。

エ PET-CTの利用実績について(議題4)

(角田放射線診断科担当課長)

・令和元年度4月から9月までのPET-CTの運用実績件数は、院内281件、井田病院56件、その他地域の医療機関46件、合計383件だった。

・10月は現時点で院内44件、井田病院17件、その他地域の医療機関15件、合計76件である。その他地域の医療機関の15件は、現在までで最多の件数となっている。

(古川委員長)

利用数、利用率ともに目標を達成しているか。

(角田放射線診断科担当課長)

現状は達成していない。目標である1,000件は厳しいが、800~1,000件の間になるのではないかと考えている。

オ 地域の医療従事者を対象とした研修について(議題5)

(水谷患者総合サポートセンター担当課長)

・医師の研修は、今年度4回開催し、院内の医師49名、院外の医師34名、看護師1名が参加している。今後3つの研修を開催予定である。

(岡本患者総合サポートセンター担当課長)

・看護師の研修は、前回の委員会以降4回の研修が終了している。今後3つの研修を開催予定である。

(原田委員)

9月25日(水)に行われた病院交流会について報告したい。病院交流会は平成28年に川崎市看護協会が主催として開催した。今回で4回目となる。市内の退院調整に関わる看護師、ソーシャルワーカー、事務職等々が退院調整にスムーズに係れるよう交流を深めることを目的としている。地域のかかりつけの先生とどのように連携を深めていくか、という意味では大変重要なポジションであると考えている。差し支えなければ、本委員会の中でもこういった会の報告を行いたいと考えている。

(岡本患者総合サポートセンター担当課長)

退院支援は、入院患者さんが今後在宅になるのか転院になるのかといった、患者さんの意思決定を支えることを目的としている。一方で退院調整は、地域の様々なサービスを活用しながら退院の調整を行うものである。そのため退院支援と退院調整は異なる。また患者総合サポートセンターだけではなく、まずは病棟の看護師の退院調整能力を高

めなければいけない、と看護協会から御意見をいただいている。私たちが目頃のように退院支援や退院調整を行っているのかといった実践について話すことができたのは、大変ありがたかった。また、聖マリアンナでは入院してから退院支援を始めるのではなく、外来の時点から支援を、と入院時支援に大変力を入れており、そういった他の医療機関の取り組みを知ることができて大変勉強になった。

カ 連携登録医の登録状況について（議題6）

（山村患者総合サポートセンター担当課長）

- ・ 医院では川崎区1件、幸区2件、中原区6件、その他の地域から27件、合計36件の新規登録があった。
- ・ 南科医院では、川崎区で1件の新規登録、幸区で1件の閉院があった。
- ・ 令和元年度10月1日現在で連携登録医の件数は440件である。
- ・ 新規登録の大幅な増加の理由は、9月に開催した「地域医療連携の会」の開催にあたり、連携登録医ではないが多くの患者紹介をいただいている医療機関に対し、会の案内とともに連携登録医の案内もあわせて送付したためである。

キ 医師の人事について（議題7）

（金井病院長）

- ・ 7月2日以降、10月1日までの採用医師は、常勤3名、専攻医・非常勤5名の8名である。退職者は常勤4名、専攻医4名の8名であり、増減は無い。

ク 市民公開講座について（議題8）

（山村患者総合サポートセンター担当課長）

- ・ 令和元年度の市民公開講座は全6回、特別講座1回の、合計7回を予定している。
- ・ 現在4回開催している。
- ・ 11月12日（火）に、特別講座として毎年1回開催している、糖尿病市民公開セミナーを開催予定。
- ・ 12月19日（木）に第5回市民公開講座を開催予定。

ク 地域医療連携の会の開催結果について（議題9）

（水谷患者総合サポートセンター担当課長）

- ・ 令和元年度 地域医療連携の会を9月19日（木）に開催した。
- ・ 参加者は昨年よりも多い196名が95の医療機関から御来場いただいた。
- ・ 来年度も引き続き開催予定である。

（金井病院長）

- ・ 今年は開催を開始してから3回目となり、まだ不慣れの点もあったが、次回に関しては現場の話を紹介する等の取り組みを考えている。

コ 地域医療支援病院業務報告書について（議題10）

（山村患者総合サポートセンター担当課長）

- ・ 年に1度報告をする「北城医療支援病院業務報告書」を10月4日に市に提出した。

・川崎市のホームページで公表予定。

(7) その他

(水谷患者総合サポートセンター担当課長)

- ・本日、参考資料として4点資料を添付している。後ほど御目通し願いたい。
- ・次回開催日時は、令和2年2月4日(火)午後1時30分から川崎病院4階会議室にて開催。

(古川委員長)

先日の大型台風のような災害時、川崎病院の状況はどのようになっているか。

(金井病院長)

現在、川崎病院の配電は地下1階である。その他、非常発電装置が7階にあり、万が一水没した場合でも非常発電が起動する構造になっている。ただし現状の3分の1程度の容量しか無いため、機能再編で別棟のエネルギー棟を建築予定である。

台風15号の際は強風で何本か倒木があった程度で雨による被害は無かった。しかし千葉県の病院(君津中央病院)からの病院避難(患者さんを他の病院へ避難させる)があり、DMATが出動し5名ほど受け入れた。

台風19号の際は、多少の雨漏りと駐車場に水が溜まるといった軽度にとどまった。交通機関が停止したため、看護師を中心に人数確保の対策をとった。看護師の中には、避難所や多摩川を越えて歩いて出勤してきた看護師もいた。その結果、看護師は災害による欠員は無く、100%出勤していた。看護師達のプロ意識に感動した。

台風は毎年発生するため、何らかの体制づくりをしていきたいと考えている。

(林委員)

川崎区全体で6,048人が避難所に避難された。医師会の災害コーディネーターである臼井先生、薬剤師会の田中先生も避難所に来てくださった。御協力有難うございました。

(田中委員)

薬剤師で600本の旗を作成した。これは、災害時において機能している薬局は旗をたてるという取り組みによるものである。川崎区は100件の旗がある。毎年更新している「かかりつけマップ」というものがあり、薬局も掲載されている。このマップは薬局に配布している。災害時にはマップとともに、旗が掲げられているかどうか、機能している薬局か否か、ぜひ活用してほしい。

(8) 閉会

(古川委員長)

以上で、議題は全て終了した。最後に金井病院長より御挨拶をお願いする。

(金井病院長)

閉会挨拶(臨床研修医について)

(古川委員長)

閉会挨拶

議事録署名人

川崎市立川崎病院 地域医療支援病院運営委員会

委員

川崎市立川崎病院
令和元年度第4回地域医療支援病院運営委員会 会議録

1 開催日時 令和2年2月4日(火) 13時30分～14時30分

2 開催場所 川崎病院4階会議室

3 出席者

(1) 委員

古川 智洋 (委員長)	川崎市医師会会長
今井 雅文 (副委員長)	川崎市歯科医師会会長
石井 誠一郎	川崎市医師会監事
田角 喜美雄	幸区医師会会長
髙内 宏光	幸区歯科医師会副会長
田中 充裕	川崎市薬剤師会会長
小林 由紀子	幸区薬剤師会会長
原田 美根子	川崎市看護協会常務理事
山田 義孝	川崎市連合町内会理事
川島 伯一	川崎市健康福祉局保健医療政策室室長 (保健医療政策室 田村担当課長 代理出席)
林 露子	川崎市役所保健福祉センター所長
原田 俊一	川崎市消防局川崎消防署署長 (欠席)

(2) 川崎病院

金井 歳雄	病院長
大曾根 康夫	副院長兼患者総合サポートセンター所長
中道 憲明	患者総合サポートセンター担当部長兼地域医療連携推進担当部長
千島 美奈子	副院長兼看護部長
田熊 清継	救命救急センター所長
鬼澤 勝弘	歯科口腔外科部長
小林 加寿夫	薬剤部部長
角田 昭六	放射線診断科担当課長
林 徳厚	事務局長
迫田 信一郎	庶務課課長
畑 泰寿	医事課課長
北村 修	患者総合サポートセンター副所長
岡本 朋江	患者総合サポートセンター担当課長
水谷 晋一	患者総合サポートセンター担当課長
山村 信之	患者総合サポートセンター担当係長

4 資料

令和元年度第4回川崎市立川崎病院地域医療支援病院運営委員会 次第
川崎市立川崎病院地域医療支援病院運営委員会要綱

委員名簿

座席表

- 資料1 紹介率・逆紹介率について
- 資料2 緊急受診・転院依頼応需状況について
- 資料3 医療機器共同利用について
- 資料4 PET-CTの運用実績について
- 資料5-1 地域の医療従事者を対象とした研修について
- 5-2
- 資料6 連携登録区の登録状況について
- 資料7 医師の人事について
- 資料8 市民公開講座について
- 資料9 令和2年度「地域医療連携の会」について
- 資料10 幸・川崎病診NETについて
- 資料11 令和2年度の地域医療支援病院運営委員会について
- 資料12 次期委員の推薦について

参考資料1 トピックス

首都高速湾岸線トンネル火災時の多数傷病者受入の報告

参考資料2 前回運営委員会 会議録

参考資料3 令和元年度第6回市民公開講座 広報用資料

参考資料4 地域医療連携便り V.01.25

参考資料5 川崎病院通信「くすの木」 37号

特別資料 新型コロナウイルスに関連した肺炎について

5 内容

(1) 開会（司会進行 北村患者総合サポートセンター副所長 以下（3）まで）

司会挨拶

■ 配布資料の確認

本委員会要綱、次第、委員名簿、座席表、資料（資料1～12）、参考資料1～5が、それぞれ各委員にあることを確認。

(2) 病院長挨拶

（金井病院長）

開会挨拶

(3) 議事録署名人選出

古川委員長が小林 由紀子委員を指名

小林委員承諾

(4) 会議公開の確認（司会進行 古川委員長 以下（8）まで）
委員一同の同意により公開

(5) 傍聴者入室
傍聴希望者なし

(6) 議 題

ア 紹介率・逆紹介率について（議題1）

（中道患者総合サポートセンター担当部長）

・令和元年度4月～12月の紹介患者数9,215人、逆紹介患者数11,502人、初診患者数13,031人。その結果、紹介率70.7%、逆紹介率88.3%であり地域医療支援病院の要件は満たしている。

（古川委員長）

紹介率、逆紹介率ともに前年と同様か。

（中道患者総合サポートセンター担当部長）

ほぼ前年と同様である。

イ 緊急受診・転院依頼応需状況について（議題2）

（大曾根副院長）

・令和元年度12月の当日緊急受診における依頼件数は89件、受入数74件、応需率83.1%。緊急受診後の入院件数は45件、入院率60.8%。転院の依頼件数は21件、うち受入数20件、応需率95.2%。12月は良好な数値となっている。

ウ 医療機器共同利用について（議題3）

（水谷患者総合サポートセンター担当課長）

・昨年度の実績と比較し、大きく増減があるのは、CT21件増、PET-CTは昨年度からの運用であるため97件増、MRI50件増となっている。一方、骨シンチは17件減となっている。

・CTの予約増については、今年度から予約可能日を申込受付日から短縮したことによる効果がある程度出ていると考えている。

・1月から予約枠を拡大し、さらに予約が取れるよう改善に取り組んでいる。

・PET-CTについては、各医療機関へ直接訪問し案内している。

・MRIの予約増については、CTと同様予約可能日を申込日から短縮した効果が出ている、と考えている。

（古川委員長）

医療機器共同利用の件数について、病院側として増加してほしいのか、現状維持で良いのか、医療機器によって異なるのか。

（水谷患者総合サポートセンター担当課長）

可能な限り増加してほしいと考えている。また、利用件数が減少している医療機器については、原因を究明し改善に取り組んでいきたい。

(金井病院長)

現状以上に増えてほしい。

エ PET-CTの利用実績について(議題4)

(角田放射線診断科担当課長)

- ・令和元年10月の合計件数は76件、11月80件、12月60件、1月68件。うち、井田病院以外の医療機関からの件数は、10月15件、11月12件、12月9件、1月17件と多少バラつきはあるが増加傾向にある。
- ・12月の院内の利用件数が少ないことについては、年末のため利用が控えられたのではないかと考えている。

(石井委員)

以前委員長が仰っていたが、PET-CTの利用件数を増やすために検診を行うことについてはどうなったか。

(金井病院長)

現在、自費のPET-CTのチラシを作成し、鋼管病院等近隣の病院へ訪問し、宣伝を行っている。

(古川委員長)

そのチラシの配布は病院だけなのか。

(北村患者総合サポートセンター副所長)

検診ではないが、目費の診療も行っているという旨のチラシを作成し周知している。このチラシは病院以外にも連携登録医へ定期的に配布している。

(古川委員長)

費用は税込11万円か。

(北村患者総合サポートセンター副所長)

約11万円である。

オ 地域の医療従事者を対象とした研修について(議題5)

(水谷患者総合サポートセンター担当課長)

- ・医師の研修は、今年度5回開催し、院内の医師60名、院外の医師54名が参加している。今後2つの研修を開催予定である。

(岡本患者総合サポートセンター担当課長)

- ・看護師の研修は、今年度8回の研修が終了している。今後2つの研修を開催予定である。
- ・知っとくナースは毎年6回開催しており、来年度は災害をテーマとした学習会を予定している。

(古川委員長)

明後日に幸・川崎病診NETが開催予定となっている。時間の都合が合う方は御参加下さい。

カ 連携登録医の登録状況について(議題6)

(山村患者総合サポートセンター担当係長)

- ・令和元年10月1日から比較し、1月1日時点で医院が3件の増、歯科が4件の増となり、連携登録医の件数は447件となっている。
- ・医院は5件の新規登録、2件の閉院があった。
- ・歯科は4件の新規登録があった。

(田角委員)

なぜ東部病院が連携登録医となったのか。

(山村患者総合サポートセンター担当係長)

東部病院からの申し出により連携登録医となった。

(田角委員)

東部病院以外にも地域の病院を連携登録しているのか。

(山村患者総合サポートセンター担当係長)

いくつかの病院は連携登録されている。

(金井病院長)

当初は病院と診療所の病診連携から始まったが、現在は病院と病院の間の役割分担もあるため、病院も連携登録医の対象としている。

(古川委員長)

川崎病院も東部病院の連携登録医となっているのか。

(山村患者総合サポートセンター担当係長)

現在手続き中である。

キ 医師の人事について (議題7)

(金井病院長)

- ・令和元年10月2日以降、令和2年1月1日までの採用医師は、常勤0名、専攻医・非常勤1名。退職者は常勤0名、専攻医1名である。

(古川委員長)

医師の総人数は何名か。

(金井病院長)

研修医が20数名、専攻医が30数名、スタッフ医師が約160名であり、総数は約200名を超える程度である。

ク 市民公開講座について (議題8)

(山村患者総合サポートセンター担当係長)

- ・令和元年度の市民公開講座は全6回、特別講座1回の、合計7回を予定している。
- ・現在5回開催している。
- ・2月17日(月)に第6回市民公開講座を開催予定。
- ・来年度は4月17日(金)に第1回市民公開講座を開催予定。第2回目以降は現在調整中であり、確定次第報告を行う。

(林委員)

今年度から川崎市の特定検診が無料になったことを受け、検診について糖尿病内科・内分泌内科部長の津村医師を講師に、川崎区役所で市民に向けての講座を行った。講座は大変好評で、参加された市民だけでなく、聴講した職員においても、市民に対し

てどのように説明したらいいかがよくわかったという感想があった。大変感謝している。来年度も是非という声も上がっているため、御多忙ではあるがとは思いますが相談させてほしい。

ケ 地域医療連携の会について（議題 9）

（水谷患者総合サポートセンター担当課長）

- ・令和2年度 地域医療連携の会を6月18日（金）開催予定。
- ・前年度の実績やその御礼等をなるべく早くお伝えできるよう、例年よりも早めの開催となる。

（金井病院長）

毎年秋頃に開催していたが、秋は当院において行事が重なる季節でもある。また、1年間これだけ多くの紹介をいただいた、また逆紹介を受け入れていただいたといった年度のサマリを御報告申し上げたい。その場合は6月が最も適していると考え、提案させていただいた。

コ 幸・川崎病診NETについて（議題10）

（水谷患者総合サポートセンター担当課長）

- ・第10回 幸・川崎病診NETを2月6日（木）開催予定。

（田角委員）

もともとは幸区と川崎病院の連携から始まった。前会長である鈴木会長へ川崎区も参加してどうかとお願いしたところ、快諾していただき現在まで続いている。多忙かとは思いますが、お声がけしていただき、ぜひ一人でも多くの方に参加してほしい。

サ 令和2年度の地域医療支援病院運営委員会について（議題11）

（山村患者総合サポートセンター担当係長）

- ・令和2年度の開催日程は、第1回を令和2年6月2日（火）、第2回を7月28日（火）、第3回を10月27日（火）、第4回を令和3年2月2日（火）で予定している。時間はいずれも今年度と同様13時30分から14時30分。会場も今年度と同様川崎病院会議室にて開催する。
- ・すでに委員の皆様には全日程について了承済み。次回第1回の委員会開催は令和2年6月2日（火）となる。

シ 次期委員の推薦について（議題12）

（山村患者総合サポートセンター担当係長）

- ・地域医療支援病院運営委員会の要綱第4条の規定により、本年3月に任期が満了となる。
- ・後日関係団体等に次期委員の推薦を依頼予定。

(7) その他

（林委員）

- ・新型コロナウイルスに関連した肺炎について、現状と市の取組についての解説。

(特別資料)

(田熊救命救急センター所長)

・首都高湾岸線トンネル火災時の多数傷病者受人の報告。(参考資料1)

(水谷患者総合サポートセンター担当課長)

・参考資料2以降については後ほど御覧いただき、お気づきの点があれば事務局へ申し出てほしい。

(8) 閉会

(古川委員長)

以上で、議題は全て終了した。最後に金井病院長より御挨拶をお願いする。

(金井病院長)

閉会挨拶(紹介率逆紹介率について、および地域医療連携、働き方改革について)

(古川委員長)

閉会挨拶

議事録署名人

川崎市立川崎病院 地域医療支援病院運営委員会

委員

(様式例第19) 患者相談の実績 その1

患者相談を行う場所	相談窓口・ 相談室 ・その他()
主として患者相談を行ったもの (複数回答可)	医療ソーシャルワーカー 7名(常勤3名 非常勤4名)
患者相談件数	30,089件
患者相談の概要	
1 主な相談内容 1) 受診・受療援助 2) 医療費や生活費に関わる経済的問題(各種保険制度、医療費助成制度、生活保護等) 3) 退院援助相談(在宅への退院、移転院・他施設への転院や入所) 4) 児童・高齢者虐待に関する事 5) 医療・福祉サービス活用援助(自立支援サービス、介護保険サービス)等 2 主に連絡を取り、連携を取り合う地域の関係機関 1) 経済的問題—区役所(福祉事務所、障害者担当、国民健康保険担当)、加入の健康保険者 2) 在宅生活についての支援—地域包括ケアセンター、担当ケアマネージャー、区役所(高齢者担当、障害者担当、児童担当) 3) 医療・福祉サービス—区役所関係部署(高齢者担当、障害者担当、児童担当) 4) 転院・施設入所について—療養病院、回復期リハビリ病棟、緩和ケア病棟等の担当MSW	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が特定されないよう配慮すること。

(様式例第19) 患者相談の実績 その2

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室 <u>その他</u> (アドボカシー相談室)
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	アドボカシー相談員2名
患者相談件数	397 件
患者相談の概要	
<p>【医療の体制・制度に関して】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近所のクリニックを紹介されたが川崎病院に戻して欲しい。 ・患者本人が退院できなくなったので、家族が処方箋を受け取れないか。 ・医師がこころざし変わりすぎる。経過説明をするのも大変だし信頼関係を築くのも大変である。 <p>【職員の対応に関して】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・待ち時間を尋ねた際に、受付の対応が冷たかった。 ・総合案内での初診料がかかるかもしれない、2～3時間待つかもしれない等、曖昧な言い方。 ・医師からの説明がわかりづらい。 ・職員は患者の目も見ずに話も聞いてくれない。 <p>アドボカシー患者相談は、医療に関する患者・家族の不安、疑問、苦情等の解決に努めることにより、患者・家族と医療者間の相互理解を深め、医療安全及び患者サービス向上を図ることが目的です。相談員は患者・家族が抱く不安、疑問、苦情を受け止め、患者・家族の利益・権利を尊重しながら、問題解決のための活動(調査、調整等)・支援を行なっています。</p>	
<p>2 対策等</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 個別に対策を講じ、相談者に回答している。 イ 関係部署・責任者への伝達・報告。 ウ アドボカシー事例集を作成し、職員の啓蒙活動を行っている。 エ 制度のなかで改善できることがあれば改善に努めている。 	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式例第20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類(任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期 日本医療機能評価機構による評価(平成27年12月15~16日)	

(注)医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
・情報発信の方法、内容等の概要 地域の医療機関様宛「外來診療担当表」を毎月送付している。 地域の医療機関様宛「地域医療連携便り」を年4回発行し、送付している。 当院のホームページで患者総合サポートセンターの頁を設けて掲載している。	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無
・退院調整部門の概要 医師・看護師・MSWなど多職種で連携して退院調整を実施している。 令和元年度実績(件数) 退院調整カンファレンス 1,409件 訪問看護関連 455件 訪問診療関連 435件 ケアマネージャー調整 961件 退院時医療処置 583件 (うち在宅酸素調整117件)	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 神奈川脳卒中地域連携パス 令和元年度 27件 大腿骨頸部骨折地域連携パス 令和元年度 31件 ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み 神奈川東部脳卒中連携の会(年1回) 神奈川東部F整形外科地域連携の会(年1回) 各医療機関主催の地域医療連携の会に参加している。 関係する医療機関への訪問を行っている。	